いちごオフィス（8975）
Ichigo Office

2021年10月期（第32期）決算説明資料

December 14, 2021

いちごオフィスリート投資法人(8975)
Ichigo Office REIT Investment Corporation

いちご投資顧問株式会社
Ichigo Investment Advisors Co., Ltd.

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

www.ichigo-office.co.jp

新型コロナウイルス感染症により影響を受けられている皆様へ

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された方々および
ご関係者の皆様、また感染症の拡大により影響を受けられている皆様に、
心よりお見舞いを申し上げます。
私たちいちごの役職員一人ひとりは、感染拡大防止に努めるとともに、
罹患された方々の一日も早いご回復をお祈りいたします。

いちご役職員一同

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

一期一会
ICHIGO

Make More Sustainable

サステナブルインフラの「いちご」

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

目次

◻ 2021年10月期　運用実績 ・・・ 7

- ✓ 決算ハイライト ・・・ 8
- ✓ 決算内訳 ・・・ 9
- ✓ 財務指標の推移 ・・・10
- ✓ 中規模オフィスの需要は回復傾向 ① ・・・11
- ✓ 中規模オフィスの需要は回復傾向 ② ・・・12
- ✓ 稼働率、平均賃料単価の推移 ・・・13
- ✓ 内部成長①:
既存テナントの賃料改定 ・・・14
- ✓ 内部成長②:
新規成約における賃料増額 ・・・15
- ✓ 心築による内部成長の創出事例
（いちご箱崎ビル） ・・・16
- ✓ いちごオフィスにおけるRE100の取り組み ・・・17
- ✓ パイプライン（スポンサー保有物件） ・・・18

◻ 中長期的な成長に向けて ・・・19

【成長戦略ロードマップ】

- ✓ コロナの環境を踏まえた持続的成長に向けた取り組み ・・・20
- ✓ 2022年4月期 予想 ・・・21
- ✓ 2022年10月期 予想 ・・・22

◻ Appendix

- ✓ いちごオフィスのサステナビリティ（ESG） ・・・23
- ✓ 決算・物件関連データ ・・・29
- ✓ 中規模オフィスの投資魅力 ・・・51
- ✓ 「いちごオフィス」とは ・・・54
- ✓ Jリーグ投資主優待、スポンサー、その他 ・・・63

心築（しんちく）について

心築とは、いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100年不動産」の実現を目指しております。

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd.　Ichigo Hotel REIT Investment Corporation　All rights reserved.

2021年10月期 運用実績

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

決算ハイライト

	2021年10月期実績	説　明
外部成長	・取得、売却ともに当期はなし	・売買価格は依然高止まりしており、取得物件を慎重に選別 ・物件売却においては良好な環境が継続しており、資産入替等の施策を検討
内部成長	・期末稼働率 95.4%（前期末比-1.8%） ・増額改定 7件（平均増額率+9.0%） ・増額入替 28件（平均増額率+13.2%）	・賃料改定：増額改定7件（4.6%）、減額改定はなし ・テナント入替：増額入替28件（82.4%）、減額入替7件（15.0%） ※比率は面積ベース
財務	・投資法人債発行　15億円 ・借換え（リファイナンス）　81億円 ・格付見通し（JCR）の向上	・第6回投資法人債（年限10年、年率0.850%） ・借入期間の長期化、金利スワップによる固定化を継続 （当期借入の平均期間 6.4年、固定金利借入比率 91.3%） ・格付見通し「A（安定的）」から「A（ポジティブ）」に
巡航EPU	2,116円（前期比+53円、+2.6%）	・予想2,073円に対し+43円（+2.1%）
1口当たりFFO	2,701円（前期比+63円、+2.4%）	・FFOの向上が分配金の安定的な成長を支える
1口当たり分配金	2,185円（前期比+53円、+2.5%）	・予想2,142円に対し+43円（+2.0%）
1口当たりNAV	92,958円（前期比+84円、+0.1%）	・ポートフォリオの含み益が拡大（415億円、前期比+2億円）

※ 巡航EPU（Earnings Per Unit、1口当たり当期利益）＝ 当期純利益（1口当たり）－ 譲渡益（1口当たり）
※ 1口当たりFFO（Funds From Operations、現金収入）
＝（当期純利益＋減価償却費＋固定資産除却損＋資産除去債務費用＋不動産等売却損－不動産等売却益＋特別損失－特別利益）÷期末時点発行済投資口数
※ 1口当たりNAV （Net Asset Value、純資産）＝ （分配金控除後純資産額＋不動産含み益－不動産含み損）÷ 期末時点発行済投資口数

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

決算内訳

（単位：百万円）

	2021年4月期 実績	2021年10月期 実績（A）	2021年10月期 期初予想（B）	予想比 （A）-（B）
営業収益	7,725	7,843	7,841	+2
営業利益	3,923	3,962	3,901	+61
経常利益	3,122	3,201	3,136	+64
当期純利益	3,121	3,200	3,135	+64
任意積立金 積立額合計 (-)	–	–	–	–
任意積立金 取崩額合計 (+)	105	105	105	–
1口当たり分配金 (DPU)	2,132円	2,185円	2,142円	+43円
巡航EPU（1口当たり当期純利益）	2,063円	2,116円	2,073円	+43円
発行済投資口数	1,513,367口	1,513,367口	1,513,367口	–
NOI	5,754	5,843	5,742	+101
運用物件数	86物件	86物件	86物件	–
期末稼働率	97.2%	95.4%	96.2%	-0.8%
（期中平均稼働率）	(97.0%)	(96.8%)	(97.5%)	(-0.7%)

主な差異要因（予想比）

■ 不動産賃貸事業収益の増加　+2
- 賃料共益費収入の増加：+2
- 原状回復費収入等の増加：+19
- 水道光熱費収入の減少：−20

■ 不動産賃貸事業費用の減少　−90
- 水道光熱費の減少：−48
- 仲介手数料等外注委託費の減少：−27
- 修繕費の減少：−16

■ 営業費用（賃貸事業費用除く）の増加　+32
- 増益による運用報酬の増加：+35
- その他費用の減少：−3

■ 営業外費用の減少　−2
- 支払利息の減少：−1

【参考】資本的支出
- 2021年10月期実績：　625

【参考】2021年10月期分配後
- 一時差異等調整積立金残高：9,004
- 配当積立金残高：3,368

（※1）1口当たり当期純利益（EPU）および分配金（DPU）は、各期末時点発行済投資口数で除して算出
（※2）NOI＝賃貸事業収益－賃貸事業費用＋減価償却費
（※3）各期末時点の運用物件数を記載
（※4）稼働率は、各期末時点の稼働率（予想の場合は想定稼働率）を記載

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

財務指標の推移

	2020年10月31日	2021年4月30日	2021年10月31日
1口当たりFFO	2,709円	2,638円	2,701円
1口当たり分配金	2,230円	2,132円	2,185円
1口当たりNAV	92,787円	92,874円	92,958円
総資産LTV	48.2%	48.9%	48.9%
平均借入金利	0.93%	0.88%	0.84%
平均借入期間	6.7年	6.8年	6.9年
金利固定化比率	95.0%	93.5%	91.3%

※ 1口当たりFFO

＝（当期純利益＋減価償却費＋固定資産除却損＋資産除去債務費用＋不動産等売却損－不動産等売却益＋特別損失－特別利益）÷期末時点発行済投資口数

※ 1口当たりNAV ＝（分配金控除後純資産額＋不動産含み益－不動産含み損）÷ 期末時点発行済投資口数

※ 総資産LTV ＝ 有利子負債残高 ÷ 総資産額 × 100

※ 平均借入期間 ＝ 期末時点における有利子負債の平均調達年限

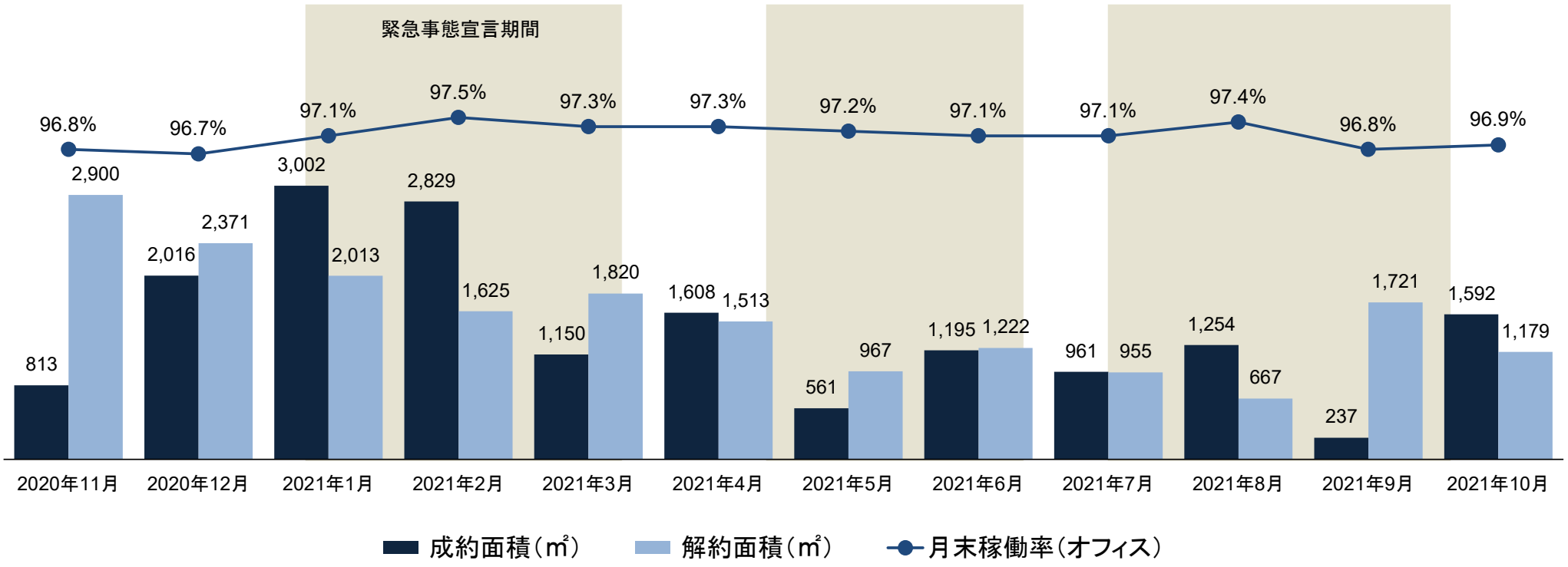
一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

中規模オフィスの需要は回復傾向 ①

今夏の緊急事態宣言の影響により、2021年9月の成約面積が伸び悩んだがその後は着実に成約数が増加

■ 月別　成約面積・解約面積の推移（オフィス）

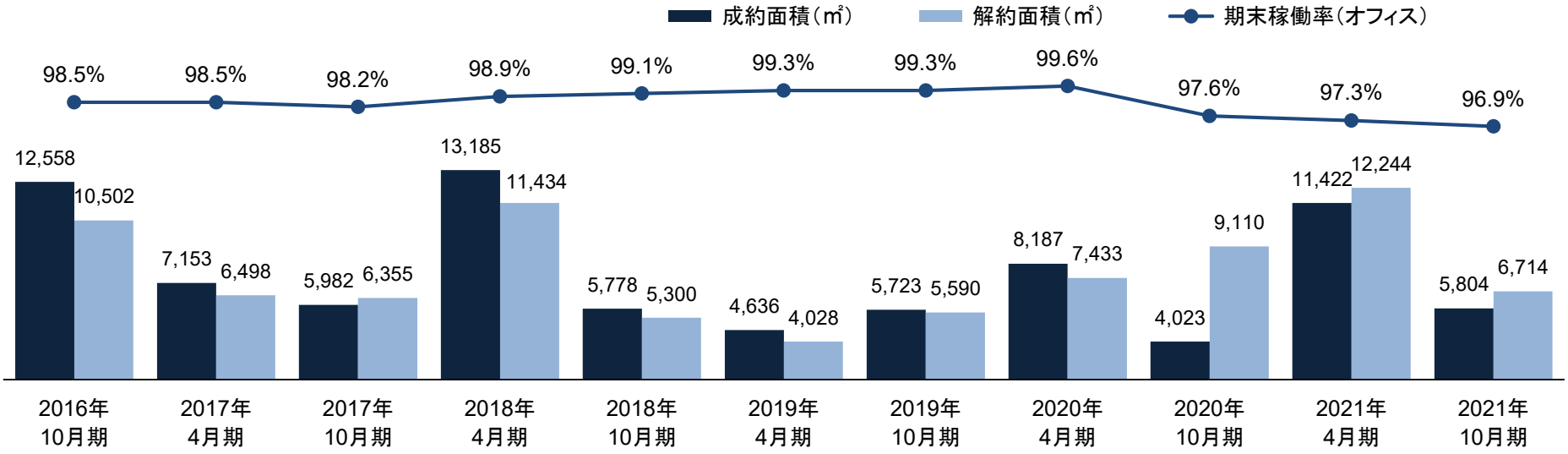


© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

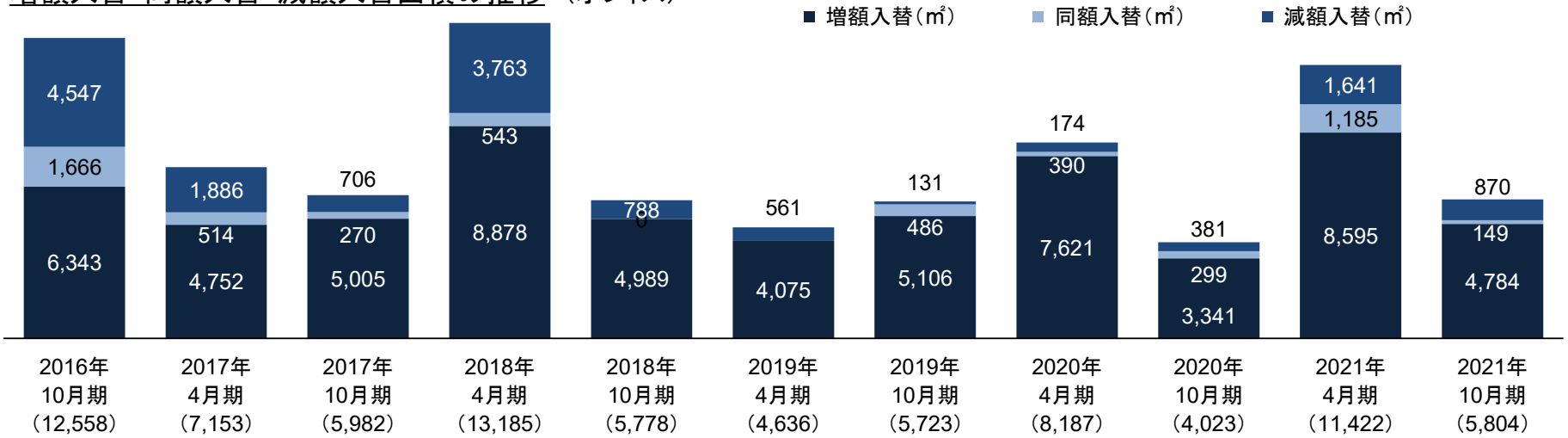
中規模オフィスの需要は回復傾向 ②

8割以上が増額での入替

■ 成約面積・解約面積の推移 （オフィス）



■ 増額入替・同額入替・減額入替面積の推移 （オフィス）



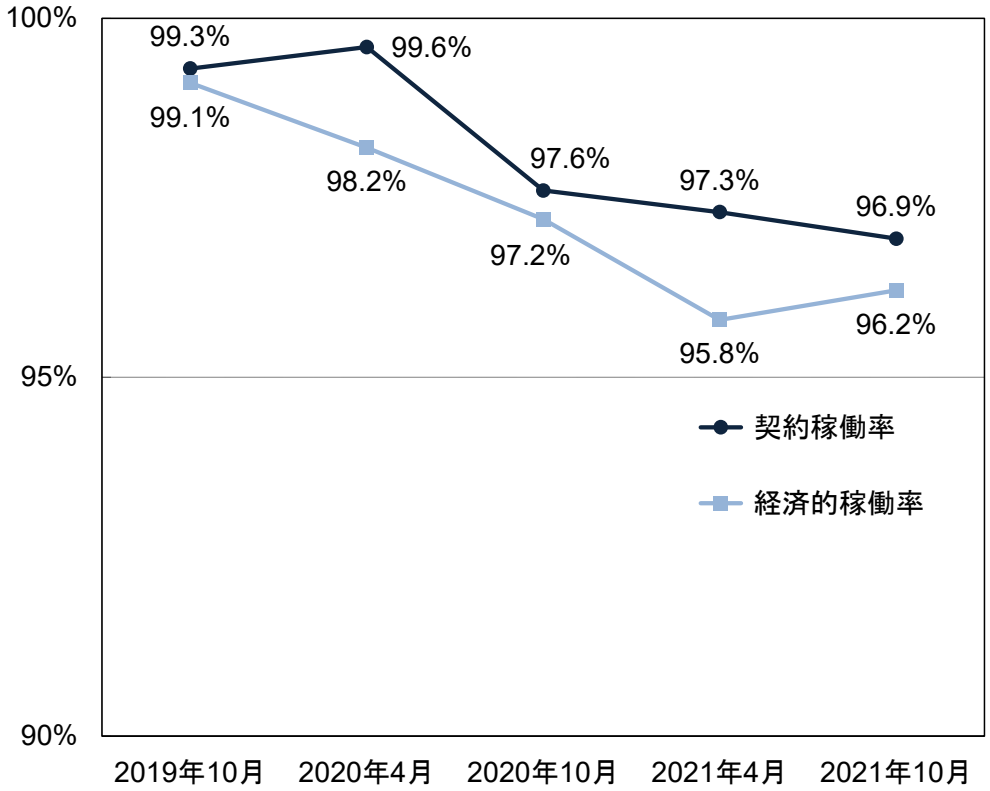
成約面積合計（㎡）

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

稼働率、平均賃料単価の推移

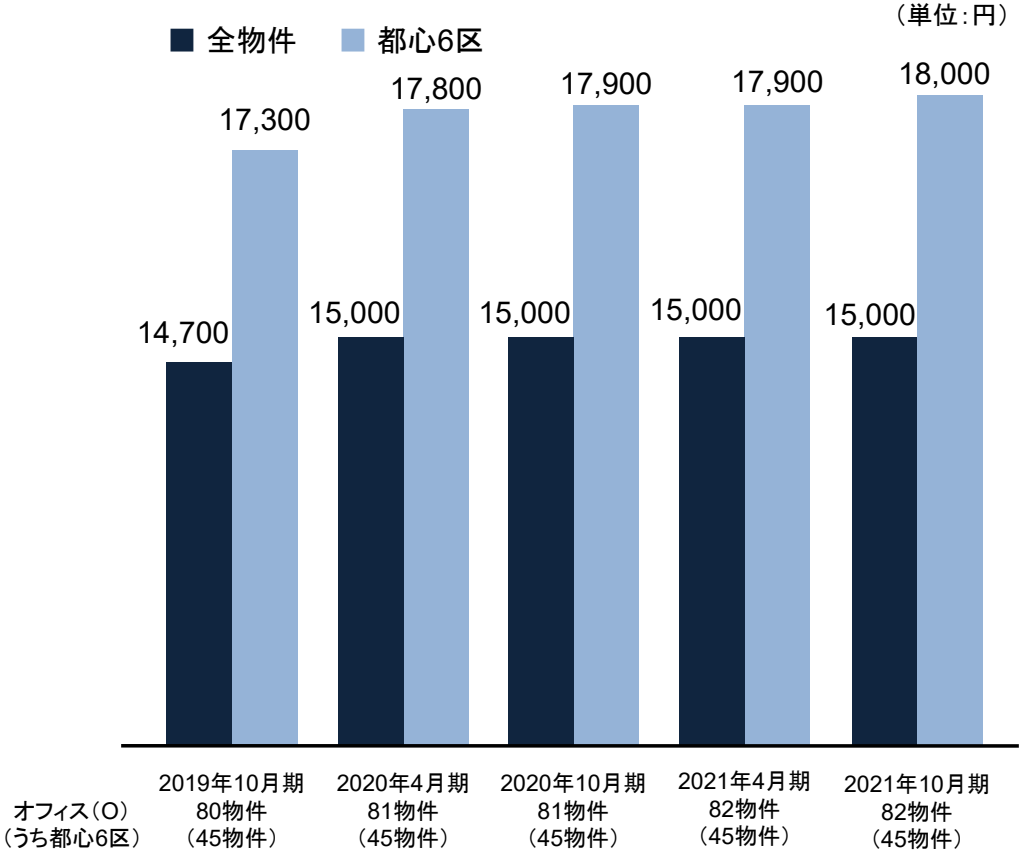
解約の先行に伴い稼働率は微減、都心6区の賃料単価は微増

■ 契約稼働率と経済的稼働率の推移（オフィス）



（参考）フリーレント平均月数（オフィス）
2021年 4月期：1.8か月
2021年10月期：1.9か月

■ 平均坪単価の推移（オフィス）



※ 契約稼働率は各期末時点の数値、経済的稼働率は各期末時点でのフリーレント対象面積を控除した賃貸面積を賃貸可能面積で除して得られる数値（小数第2位を四捨五入）

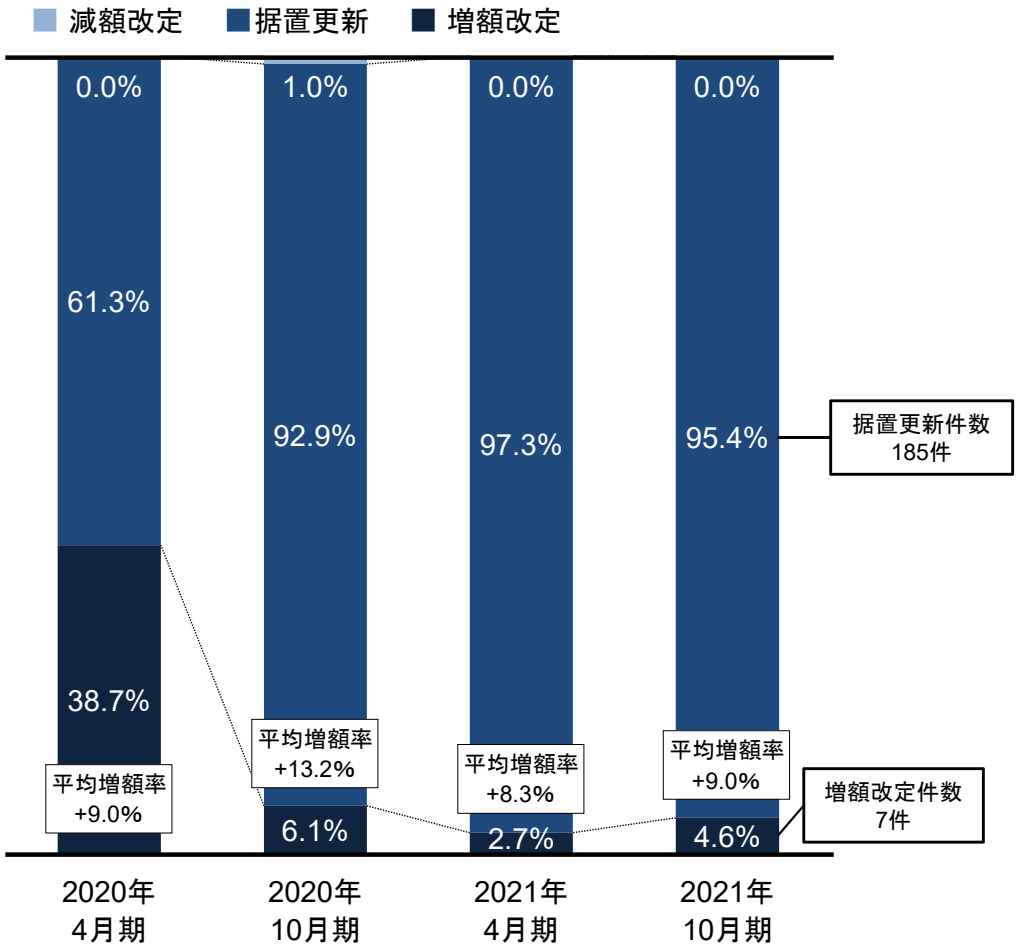
※ 平均坪単価とは、各期末時点における月額賃料（共益費込み）の合計を賃貸中の面積（坪）で除した単価（百円未満は四捨五入）

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

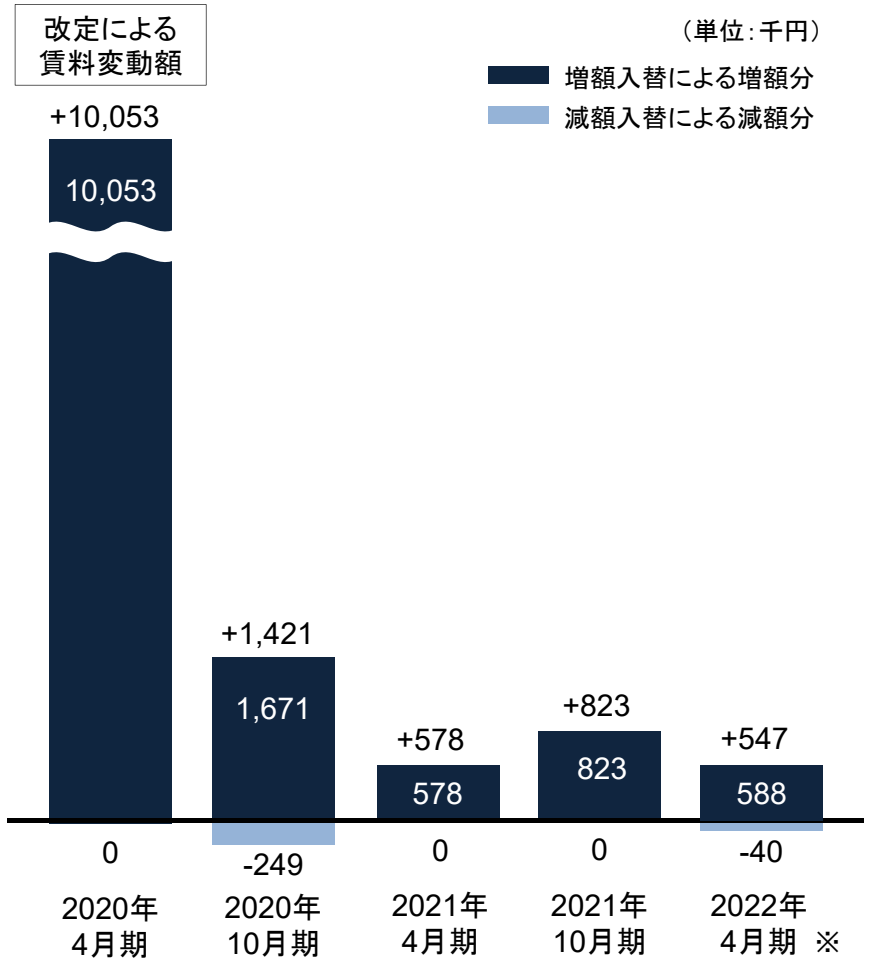
内部成長①: 既存テナントの賃料改定

5%が増額改定、95%が賃料据置、減額改定はなし

■ 賃料改定時の内訳割合の推移(オフィス、賃貸面積ベース)



■ 賃料改定による月額賃料変動の推移(オフィス、月額賃料ベース)



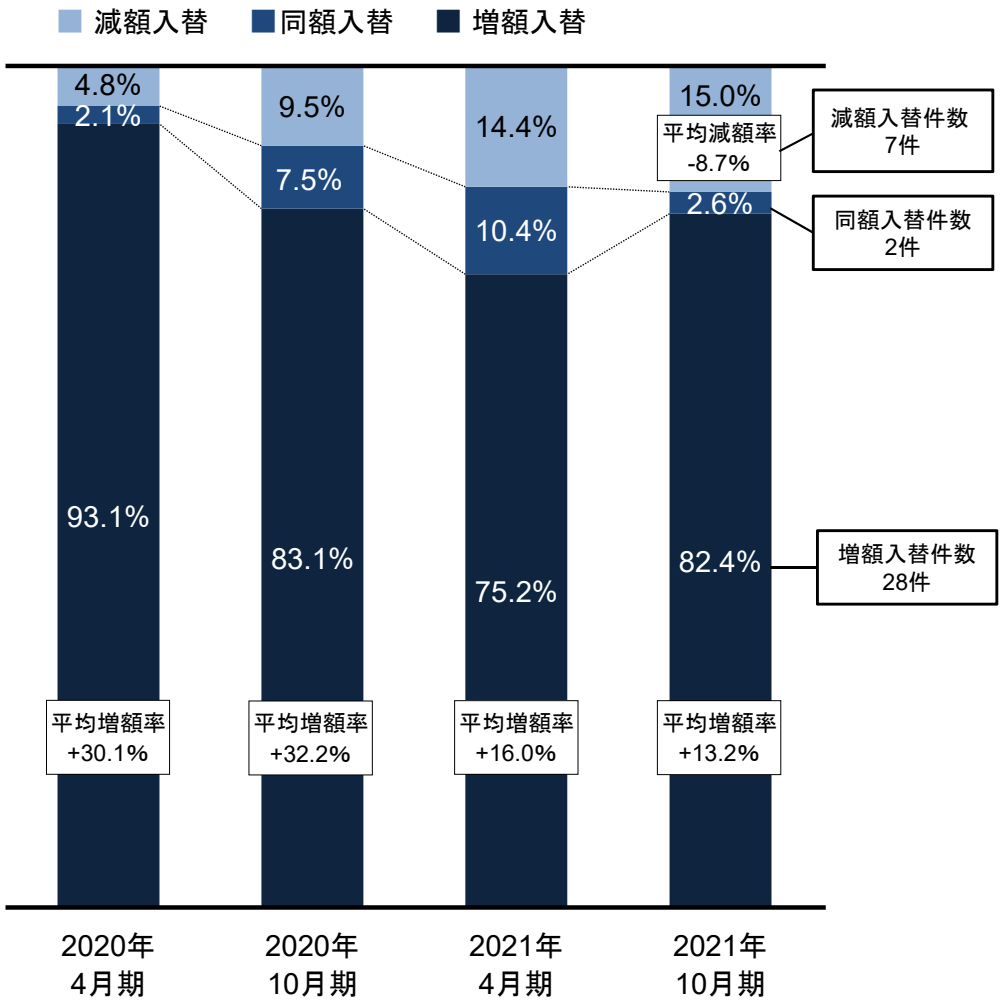
※ 2022年4月期は、2021年11月25日時点で契約済(契約手続中含む)を対象

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

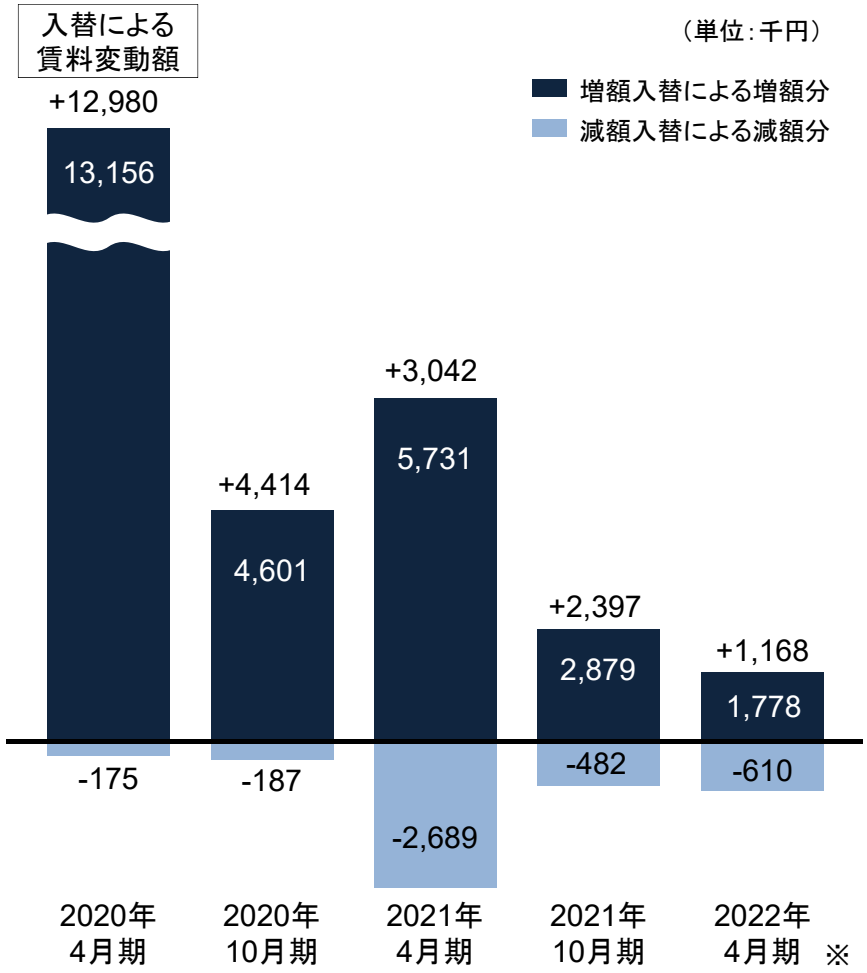
内部成長②: 新規成約における賃料増額

テナント入替時は増額による成約が継続、新規成約の82%が賃料増額

■ 新規成約時の内訳割合の推移（オフィス、賃貸面積ベース）



■ テナント入替による月額賃料変動の推移（オフィス、月額賃料ベース）



※ 2022年4月期は、2021年11月25日時点で契約済（契約手続中含む）を対象

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

心築による内部成長の創出事例（いちご箱崎ビル）

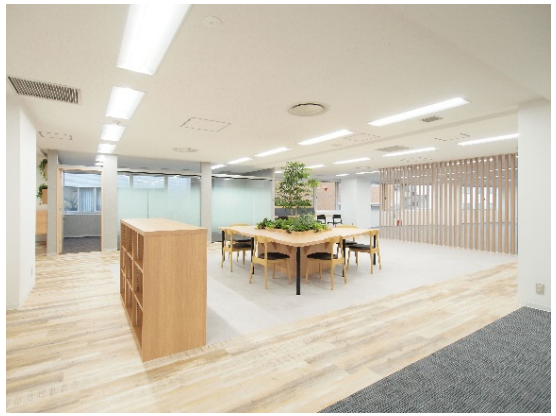
- ビルの顔であるエントランスおよびエントランスホールをリニューアル
- 独自の戦略的なリーシング手法である「いちごレイアウトオフィス」を設置

いちご箱崎ビル（東京都中央区）

エントランス

エントランスホール

投資効果	
投資額	13百万円
年間NOI増加	+8百万円
ROI	61.3%



いちごレイアウトオフィス①

いちごレイアウトオフィス②

いちごレイアウトオフィス（平面図）

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

いちごオフィスにおけるRE100の取り組み

全保有物件※の電力契約を再生可能エネルギーへ2022年4月期中に切り替え完了予定（※ 区分所有物件および共有物件等を除く、73物件を対象）

■ 65物件において、電力使用契約を再生可能エネルギーに切り替え完了（決算発表日現在）

✓ 2021年10月期中に切り替え：16物件、2021年11月～12月に切り替え：49物件

■ 切り替えにより、CO2排出量は年間19,622トン減少（2019年比）

✓ 19,622トン＝東京ドーム 8杯　または
乗用車 8,531台の年間CO2排出量　に相当

✓ 削減率： 89.0%

削減率＝（電力契約の切り替えによる、CO2排出削減量）÷（2019年のCO2排出量【スコープ1+スコープ2】）で算出
スコープ1： 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出量
スコープ2： 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出量

RE100 | CLIMATE GROUP | CDP

「RE100」の概要
世界で影響力のある企業が、自らの事業で使用する電力を、CO2を発電時に排出しない太陽光、風力、水力、バイオマスなどの再生可能エネルギーで100%調達することにコミットし、将来的に脱炭素（カーボンニュートラル）社会に移行することを目的とする国際的イニシアティブです。
いちごオフィスのスポンサーであるいちご株式会社は、サステナブルな社会の実現を目指して、2021年2月に「RE100」に加盟し、「2025年までに事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーにする」ことを目標に、脱炭素社会を目指してまいります。

一期一会 ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

パイプライン（スポンサー保有物件）

東京都内、福岡市を中心に約610億円（2021年8月末時点）

東京都千代田区

東京都品川区

東京都港区

東京都武蔵野市

福岡県福岡市

福岡県福岡市

福岡県福岡市

宮城県仙台市

※ 金額は2021年8月末時点における取得時簿価の累計

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

中長期的な成長に向けて

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

コロナの環境を踏まえた持続的成長に向けた取り組み

「常に求められる」リートを目指して

投資主価値の最大化に資する、持続的な成長の追求

■ **内部成長**

✓ リーシングの強化（稼働率向上の徹底、テナント入替時における賃料増額の継続）
✓ 心築（※）を通じたバリューアップと投資効率の追求
✓ ESG（サステナビリティ）に配慮した、オフィスコンセプトの再構築
✓「テナント満足度」の向上につながる、新たなサービス導入の検討

■ **外部成長**

✓ ブリッジファンドやスポンサーサポート機能等の積極活用
✓ 資産入替を通じた、ポートフォリオレベルの価値向上

■ **財務**

✓ 流動性のさらなる向上
✓ 資金調達手法の多様化（公募増資、グリーンボンド、コミットメントライン等の検討）
✓ 発行体格付の向上
✓ 投資口価格やJリート市場の動向を踏まえた、臨機応変な財務戦略の検討

■ **ESG**

✓ ホームページを活用した、ディスクロージャーの充実（タイムリーかつわかりやすさに重点）
✓ 全保有物件の電力契約について、再生可能エネルギーへ切り替え（区分所有物件、共有物件等を除く）
✓ GRESBレーティングの向上を念頭に置いた、各種環境認証の取得推進、消費エネルギー削減量目標の設定、達成
✓ TCFDや国連責任投資原則といった、国際的イニシアティブへの賛同
✓「投資主のため、社会のため」となる、ガバナンスの維持ならびに強化

（※）心築（しんちく）とは、いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100 年不動産」の実現を目指しております。

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

2022年4月期 予想

空室区画増加に伴い、期間収益は減少の見込み

（単位：百万円）

	2021年10月期 実績（B）	2022年4月期 予想（A）	増減 （A）-（B）
営業収益	7,843	7,668	-174
営業利益	3,962	3,776	-186
経常利益	3,201	3,031	-169
当期純利益	3,200	3,030	-169
任意積立金 積立額合計 (-)	–	–	–
任意積立金 取崩額合計 (+)	105	105	–
1口当たり分配金 （DPU）	2,185円	2,072円	-113円
巡航EPU（1口当たり当期純利益）	2,116円	2,003円	-113円
発行済投資口数	1,513,367口	1,513,367口	–
NOI	5,843	5,571	-272
運用物件数	86物件	86物件	–
期末稼働率	95.4%	96.1%	+0.7%
（期中平均稼働率）	(96.8%)	(95.7%)	(-1.1%)

主な差異要因（2021年10月期実績比）

■ 不動産賃貸事業収益の減少　−174
- 賃料共益費収入の減少：−69
  （フチュール和泉 ： −49、いちご東池袋ビル ： −14、
  いちご三田ビル：−11、いちご神宮前ビル ： +20、他）
- 季節変動による水道光熱費収入の減少：−25
- 解約違約金収入等の減少：−79

■ 不動産賃貸事業費用の増加　+99
- 仲介手数料等外注委託費の増加：+66
- 修繕費の増加：+53
- 季節変動による水道光熱費の減少：−22

■ 営業費用（賃貸事業費用除く）の減少　−88
- 減益による運用報酬の減少 ： −93
- その他営業費用の増加 ： +4

■ 営業外費用の減少　−17
- 支払利息（投資法人債利息を含む）の減少：−32
- 融資関連費用の増加：+14

【参考】資本的支出
- 2022年4月期予想：902

【参考】2022年4月期分配後予想
- 一時差異等調整積立金残高：8,899
- 配当積立金残高 ： 3,368

（※1） 分配金（DPU）および巡航EPU（1口当たり当期純利益）は、各期末時点発行済投資口数で除して算出
（※2） 巡航EPU＝当期純利益（1口当たり）－不動産売却益（1口当たり）
（※3） NOI＝賃貸事業収益－賃貸事業費用＋減価償却費
（※4） 各期末時点の運用物件数を記載
（※5） 稼働率は、各期末時点の稼働率（予想の場合は想定稼働率）を記載

一期一会 ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

2022年10月期 予想

空室は徐々に解消し、賃料収入は増加する見込み

（単位：百万円）

	2022年4月期 予想（B）	2022年10月期 予想（A）	増減（A）-（B）
営業収益	7,668	7,756	+87
営業利益	3,776	3,808	+32
経常利益	3,031	3,042	+10
当期純利益	3,030	3,041	+10
任意積立金 積立額合計 (-)	–	–	–
任意積立金 取崩額合計 (+)	105	105	–
1口当たり分配金（DPU）	2,072円	2,079円	+7円
巡航EPU（1口当たり当期純利益）	2,003円	2,010円	+7円
発行済投資口数	1,513,367口	1,513,367口	–
NOI	5,571	5,637	+65
運用物件数	86物件	86物件	–
期末稼働率	96.1%	96.8%	+0.7%
（期中平均稼働率）	(95.7%)	(97.0%)	(+1.3%)

主な差異要因（2022年4月期予想比）

■ 不動産賃貸事業収益の増加　+87
- 賃料共益費収入の増加：+47
  （いちご恵比寿グリーングラス：+24、いちご神田錦町ビル：+20、フチュール和泉：+18、いちご大塚ビル：−16、他）
- 季節変動による水道光熱費収入の増加：+38
- 施設使用料収入の増加：+2

■ 不動産賃貸事業費用の増加　+28
- 季節変動による水道光熱費の増加：+63
- 固定資産税の増加：+31
- 減価償却費等の増加：+10
- 修繕費の減少：−41
- 仲介手数料等外注委託費の減少：−36

■ 営業費用（賃貸事業費用除く）の増加　+26
- 増益による運用報酬の増加：+14
- 投資主総会関連費用の増加：+5
- その他営業費用の増加：+6

■ 営業外費用の増加　+21
- 支払利息（投資法人債利息を含む）の増加：+14
- 融資関連費用の増加：+7

【参考】資本的支出
- 2022年10月期予想：622

【参考】2022年10月期分配後予想
- 一時差異等調整積立金残高：8,794
- 配当積立金残高：3,368

（※1）分配金（DPU）および巡航EPU（1口当たり当期純利益）は、各期末時点発行済投資口数で除して算出
（※2）巡航EPU＝当期純利益（1口当たり）－不動産売却益（1口当たり）
（※3）NOI＝賃貸事業収益－賃貸事業費用＋減価償却費
（※4）各期末時点の運用物件数を記載
（※5）稼働率は、各期末時点の稼働率（予想の場合は想定稼働率）を記載

一期一会 ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

Appendix：いちごオフィスのサステナビリティ（ESG）

いちご
ESG

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

いちごオフィスのサステナビリティ理念

◻ いちごオフィスのサステナビリティ方針

私どもいちごオフィスが持続的な成長を実現するためには、環境（E）/ 社会（S）/ ガバナンス（G）の維持と発展に貢献することが不可欠であると考えます。本投資法人ではサステナビリティの推進に主体的に取り組むことを目的に、以下のとおり「サステナビリティ方針」を定め、環境負荷の低減や環境貢献活動に積極的に参加してまいります。

1. 環境との調和
不動産運用業務が地球環境に与える影響を的確に把握し、環境への負荷を最小限とするよう積極的に取り組みます。

2. 省エネルギー
不動産の運用にあたっては、エネルギー使用量の削減、施設等の長寿命化、節水、廃棄物の削減・リサイクル等に努め、低炭素社会と資源循環の実現を目指します。

3. 法令対応と環境管理体制の整備
環境に関わる法規制や、自ら受け入れを決めたその他の環境に関わる要求事項を順守し、環境管理体制を整備することにより環境保全に努めます。
また、法規制等の動向を常に注視し、その変化に適応します。

4. 教育・啓発活動
サステナビリティに関する社内教育を充実させ、当方針を全従業員およびサイト内で働くすべての人に周知し、意識の向上を図ります。
また、協力会社・入居テナント等 ビル利用者に対しても当方針に関する理解・協力を呼びかけ、さまざまなステークホルダーとサステナビリティの推進に努めます。

5. サステナビリティ・パフォーマンスの開示等
本方針やサステナビリティに関する取り組み等の情報開示に努め、投資主をはじめ広く社会とのコミュニケーションを図ります。
また、サステナビリティに関する認証等の取得に継続的に取り組みます。

6. グリーン調達の実施
建物の改修等において、環境配慮型の工法や材料、省エネルギー・省資源設備等を積極的に採用します。また、協力会社の選定に際しては、サステナビリティに関する取り組みを考慮するなど、グリーン調達を推進します。

◻ いちごオフィスのサステナビリティ推進体制

- ✓ オフィスリート本部長を責任者とし、サステナビリティ推進に係る体制の整備、各種施策の実行を統括
- ✓ サステナビリティ会議（原則、3か月に1回開催）
  - ― サステナビリティ責任者、アセットマネジメント部長、企画管理部長により構成し、アセットマネジメント部が事務局となり運営
  - ― スポンサーの環境・建築技術担当者を加え、サステナビリティに関する目標や各種施策を検討、立案
- ✓ 教育・啓発活動
  - ― 年に1回程度、アセットマネジメント部担当者にサステナビリティに関する研修を実施
- ✓ 情報開示
  - ― サステナビリティ目標と実績の適切な開示に努めるとともに、投資主をはじめとするステークホルダーとのコミュニケーションを図る

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

環境 ①

「サステナビリティ経営」の実現に向けた各種取り組みの推進

いちごESG Environmental

■ 2021年 GRESBリアルエステイト評価 （2016年度より参加）

✓ GRESBレーティングでは「3 Star」を取得（4年連続）

✓ ESG推進のための方針や組織体制等を評価する「マネジメント・コンポーネント」および保有物件の環境パフォーマンスやテナントとの取り組み等を評価する「パフォーマンス・コンポーネント」の双方で高い評価を受け、「Green Star」を5年連続で獲得

GRESB ★★★☆☆ 2021

■ 消費電力の再生可能エネルギーへの切り替え

【いちごの目標】2025年までに事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーにする

✓ スポンサーが加盟した「RE100」の主旨に鑑み、いちごオフィスにおいても事業活動で消費する電力の再生可能エネルギーへの切り替えを推進中
➡ 2022年4月期中に全保有物件※で消費する電力を100%再生可能エネルギーへ切り替え

✓ 65物件において、電力使用契約を再生可能エネルギーに切り替え完了（決算発表日現在）

※ 区分所有物件および共有物件等を除く、73物件

RE100 | CLIMATE GROUP | CDP

一期一会 ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

環境 ②

■ 各種環境認証の取得

✓ 16件（15物件）、賃貸可能面積合計（オフィス）の26.7%
【決算発表日現在】

CASBEE（建築物環境総合性能評価システム）

Sランク

いちご高松ビル

いちご丸の内ビル

Aランク

いちご恵比寿
グリーングラス

いちご
堺筋本町ビル

いちご仙台
イーストビル

いちご
池之端ビル

いちご
神田錦町ビル

いちご・みらい
信金ビル

ウィン第2
五反田ビル

BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）

2つ星（★★）

いちご
秋葉原ノースビル

1つ星（★）

いちご大宮ビル

DBJ Green Building

3つ星（★★★）

いちご
日本橋イーストビル

1つ星（★）

ウィン五反田ビル

東京都中小低炭素モデルビル

低炭素ベンチマーク A2+

いちご九段ビル

低炭素ベンチマーク A1+

いちご
秋葉原ノースビル

低炭素ベンチマーク A1

いちご広尾ビル

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

社会

ステークホルダーの満足度を高める、各種取り組みの推進

いちごESG Social

■ いちごオフィスにおける災害対策

✓ 非常時発電やエレベーター内防災キャビネットなど、災害時救護自動販売機設置

✓ 河川氾濫対策としてビル敷地内に土嚢を設置

ELV内
防災キャビネット

AED

災害時救援自動販売機

✓ 新型コロナ感染拡大防止に向けた取り組み

- 感染拡大防止に関する啓蒙ポスターの掲示、行政による各種案内の共有、配布
- 共用部にアルコール消毒液を設置、エレベーター等のボタン、建物出入口のドアノブ等の除菌を徹底
- 管理・清掃会社スタッフのマスク着用、手洗い、消毒、うがいの励行
- 罹患懸念者発生時における行政との速やかな連携、館内の除菌作業実施の体制等を構築

■ いちごグループ全体の取り組み

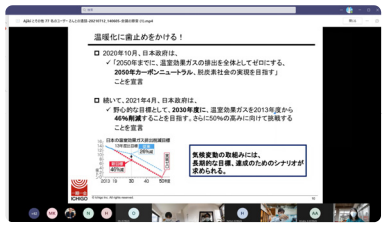
✓ 地域活性化への貢献

- 地域独自の魅力を集約した観光拠点の創出、不動産・クリーンエネルギー事業を通じた地域雇用の創出、地域活動支援による防災性能や景観対策への貢献など、本業を通じた形での地域活性化を、関係者との持続的な共栄関係を築きながら推進

✓「いちご大学」の運営

- 役職員一人ひとりが学び続けられる場「いちご大学」を、2013年5月より企業内大学として開校
  開催する講座では、専門性の高い役職員が自ら講師となり、経験談や実績を踏まえた講義内容を展開するほか、外部専門講師を招聘
  （1年間の平均開講数　30回）

【いちご大学の様子】



オンライン開催

オフライン開催（コロナ前）

✓ スポーツ支援

- スポーツ支援の枠組みに限らない地域活性化への取り組みが可能と考え、Jリーグのトップパートナーとして提携契約を締結し、活動を支援。また、かねてよりウエイトリフティング部・ライフル射撃部・陸上部を創設し、可能性豊かなアスリートたちを社員　として雇用のうえ、競技活動を支援

一期一会 ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

ガバナンス

徹底したガバナンス体制が、健全かつ効率的な運用を可能に

いちごESG Governance

■ 完全成果報酬体系への移行

✓ 2020年11月1日より、資産規模連動報酬等とは異なる、投資主価値向上との完全連動報酬体系を導入

✓ 静観的な運用ではなく投資主価値向上につながる能動的な運用の促進

■ ベストプラクティスを目指すガバナンス体制

【投資法人】

✓ 資産運用会社の執行をモニタリング

- 投資法人の役員は全員、資産運用会社およびいちごグループから独立した社外役員にて構成
- 執行役員を中心とした役員会での活発な議論により、運用会社への牽制機能を発揮
- 監督役員を弁護士・公認会計士とし、専門的な見地から執行を監督

【資産運用会社】

✓ ベストプラクティスを目指す運用体制

- 取締役5名のうち3名が社外取締役
- オフィスリート運用部門を他業務から分離し、独立判断による最良執行を図る
- リスク・コンプライアンス部および監査部を社長直轄とし、法令順守・内部管理体制を確保
- 投資運用委員会、リスク・コンプライアンス委員会に外部有識者を入れることで、投資判断、コンプライアンス運営の客観性を充実

資産運用会社の社長が、投資法人の執行役員を兼務しておらず、**かつ**、
資産運用会社の取締役の過半数が、社外取締役で構成 されているのは、
Jリート 61投資法人中、3投資法人（うち2投資法人は、いちごオフィスといちごホテル）

資産運用会社社長・投資法人執行役員の兼務	資産運用会社の取締役会の独立性
➡ Jリート61投資法人中、29投資法人で兼務	➡（1名でも）社外取締役を導入している資産運用会社は3社のみ
いちごオフィス：役員は全員、いちごグループから独立した第三者	いちご投資顧問：5名中、3名が社外取締役

※ 2021年11月末の調査に基づく

一期一会 ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd.　Ichigo Hotel REIT Investment Corporation　All rights reserved.

Appendix：決算・物件関連データ

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

2021年10月期 決算（前期比）

（単位：百万円）

	2021年4月期 実績（B）	2021年10月期 実績（A）	増減 （A）-（B）
営業収益	7,725	7,843	+118
営業利益	3,923	3,962	+39
経常利益	3,122	3,201	+79
当期純利益	3,121	3,200	+79
任意積立金 積立額合計 (-)	–	–	–
任意積立金 取崩額合計 (+)	105	105	–
1口当たり分配金 (DPU)	2,132円	2,185円	+53円
巡航EPU（1口当たり当期純利益）	2,063円	2,116円	+53円
発行済投資口数	1,513,367口	1,513,367口	–
NOI	5,754	5,843	+89
運用物件数	86物件	86物件	–
期末稼働率	97.2%	95.4%	-1.8%
（期中平均稼働率）	(97.0%)	(96.8%)	(-0.2%)

主な差異要因（2021年4月期実績比）

■ 不動産賃貸事業収益の増加　+118
・2021年4月期物件取得（いちご立川ビル）による増加：+26
【既存物件】
・賃料共益費収入の増加：+27
（いちご丸の内ビル：+27、いちご渋谷道玄坂ビル：+15、
いちご西参道ビル：+10、いちご恵比寿グリーングラス：−30、他）
・季節変動による水道光熱費収入の増加 ： +24
・解約違約金収入等の増加 ： +29
・駐車場収入等の増加 ： +3
・その他収入の増加 ： +5

■ 不動産賃貸事業費用の増加　+45
・2021年4月期物件取得による増加：+21
【既存物件】
・季節変動による水道光熱費の増加 ： +47
・減価償却費の増加 ： +12
・その他費用の増加 ： +4
・仲介手数料等外注委託費の減少：−33
・修繕費の減少 ： −7

■ 営業費用（賃貸事業費用除く）の増加　+33
・運用報酬の増加：+37
・その他営業費用の減少： −3

■ 営業外費用の減少　−39
・支払利息（投資法人債利息を含む）の減少：−23
・融資関連費用の減少：−16

（※1）1口当たり当期純利益（EPU）および分配金（DPU）は、各期末時点発行済投資口数で除して算出
（※2）NOI＝賃貸事業収益－賃貸事業費用＋減価償却費
（※3）各期末時点の運用物件数を記載
（※4）稼働率は、各期末時点の稼働率（予想の場合は想定稼働率）を記載

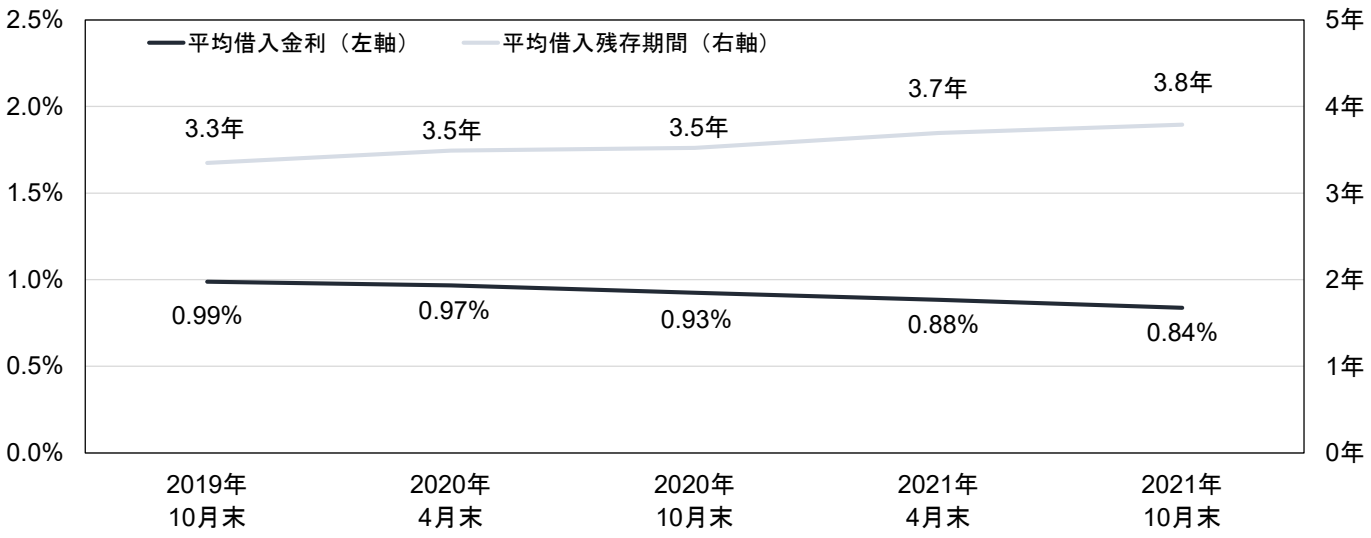
一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

有利子負債の状況 ①

■ 平均借入金利および平均借入残存期間の推移

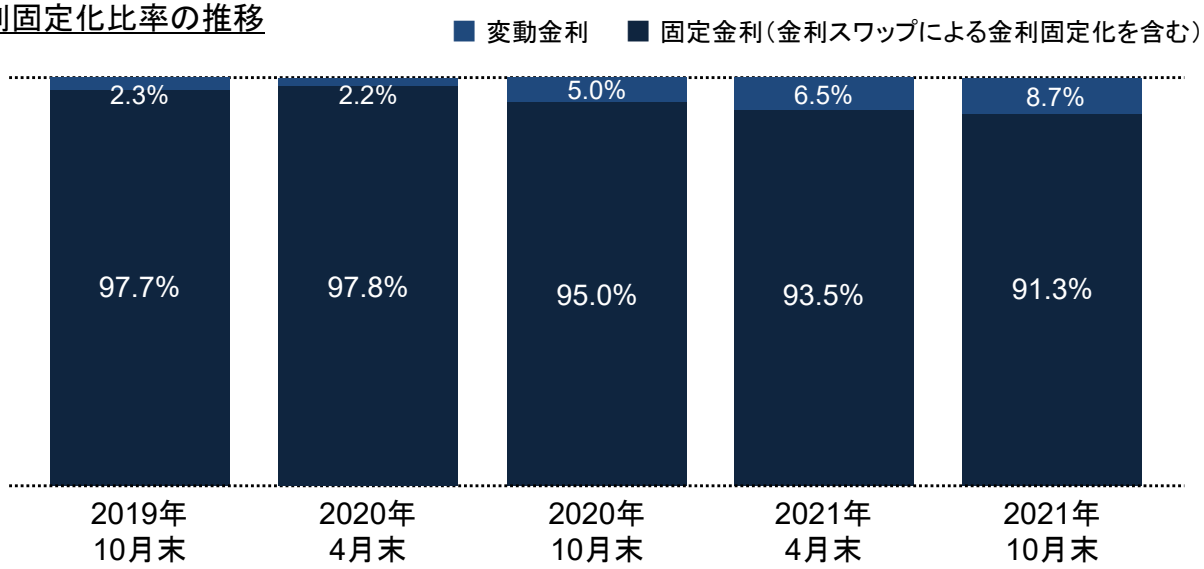
※ 投資法人債を含む



■ 資金調達の概要

種別	金額（百万円）	期間	金利
銀行借入	2,436	3.4年	1か月円TIBOR +0.41%
	1,442	6.9年	0.733%（固定）
	3,747	8.1年	0.820%（固定）
	500	7.0年	0.764%（固定）
投資法人債	1,500	10.0年	0.850%
合計（平均）	9,625	（6.9年）	（0.724%）

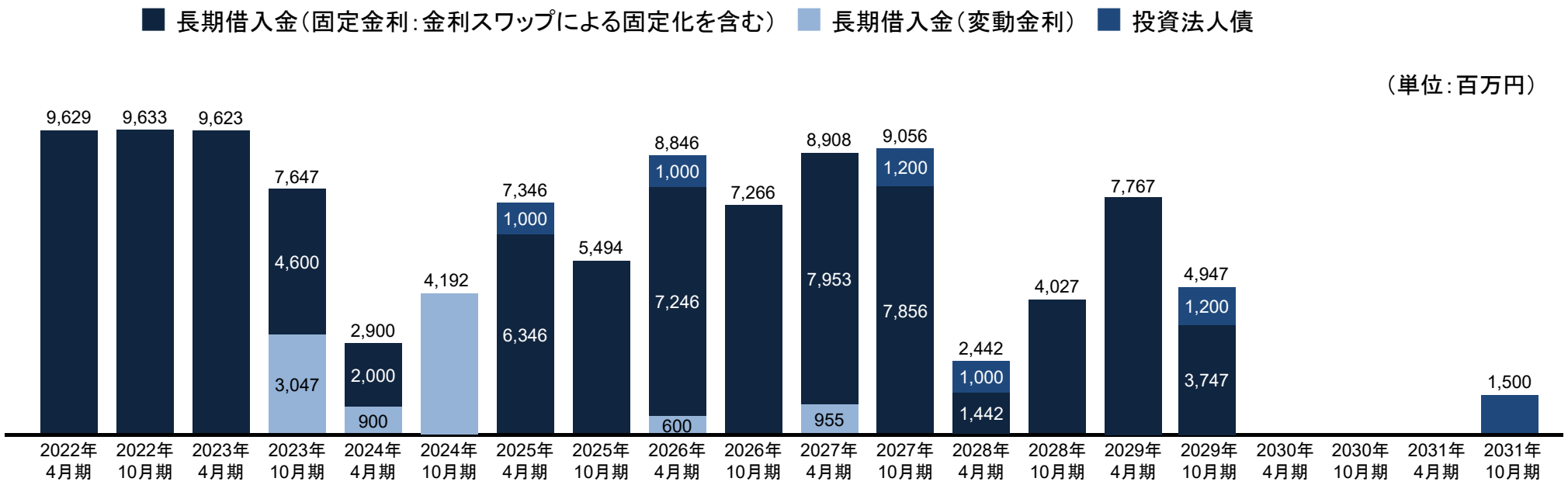
■ 金利固定化比率の推移



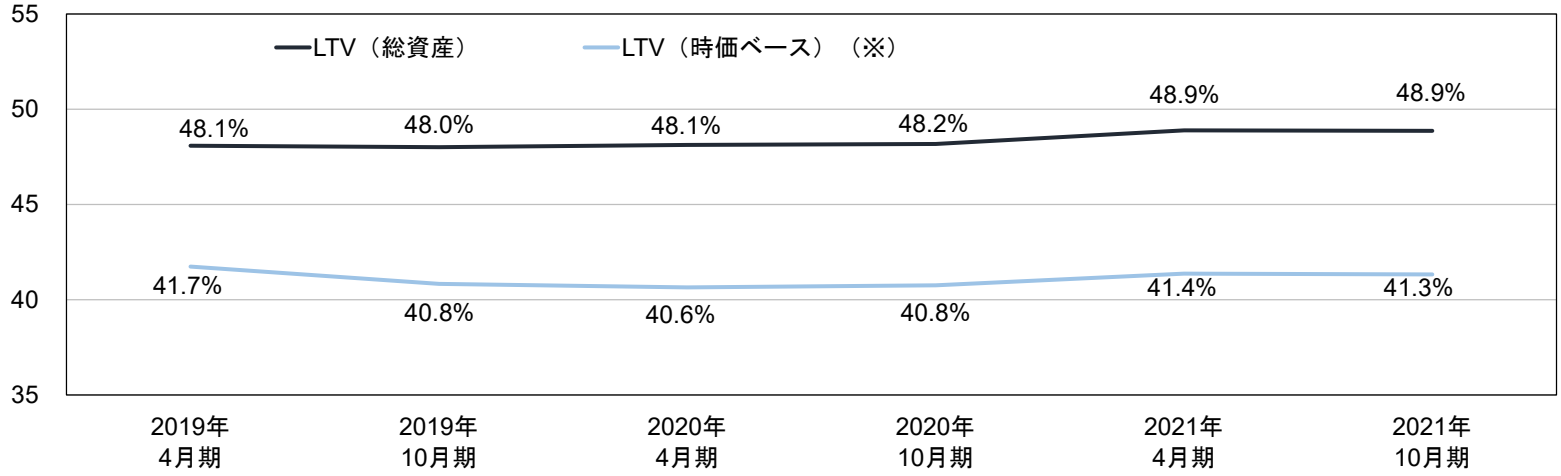
© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

有利子負債の状況 ②

■ 有利子負債返済期限の分散状況（2021年10月31日時点）



■ 有利子負債比率の推移（2021年10月31日時点）



（※）時価ベース
（総資産＋含み損益）に
対する借入金総額の割合

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

有利子負債の状況 ③

■ 有利子負債の内訳（2021年10月31日時点）　（単位：百万円）

借入先	借入残高	比率
三井住友銀行	27,891	25.1%
みずほ銀行	19,654	17.7%
新生銀行	13,613	12.2%
三菱UFJ銀行	11,589	10.4%
あおぞら銀行	9,955	8.9%
りそな銀行	8,421	7.6%
日本政策投資銀行	3,400	3.1%
福岡銀行	3,231	2.9%
香川銀行	1,715	1.5%
みずほ信託銀行	1,637	1.5%
西日本シティ銀行	1,214	1.1%
オリックス銀行	1,054	0.9%
横浜銀行	976	0.9%
借入金合計	104,353	93.8%

投資法人債	残高	比率
第1回投資法人債	1,200	1.1%
第2回投資法人債	1,000	0.9%
第3回投資法人債	1,000	0.9%
第4回投資法人債	1,200	1.1%
第5回投資法人債	1,000	0.9%
第6回投資法人債	1,500	1.3%
投資法人債合計	6,900	6.2%
有利子負債合計	**111,253**	100.0%

■ 格付

信用格付業者	日本格付研究所（JCR）
格付対象	長期発行体格付
格付	A
格付見通し	ポジティブ

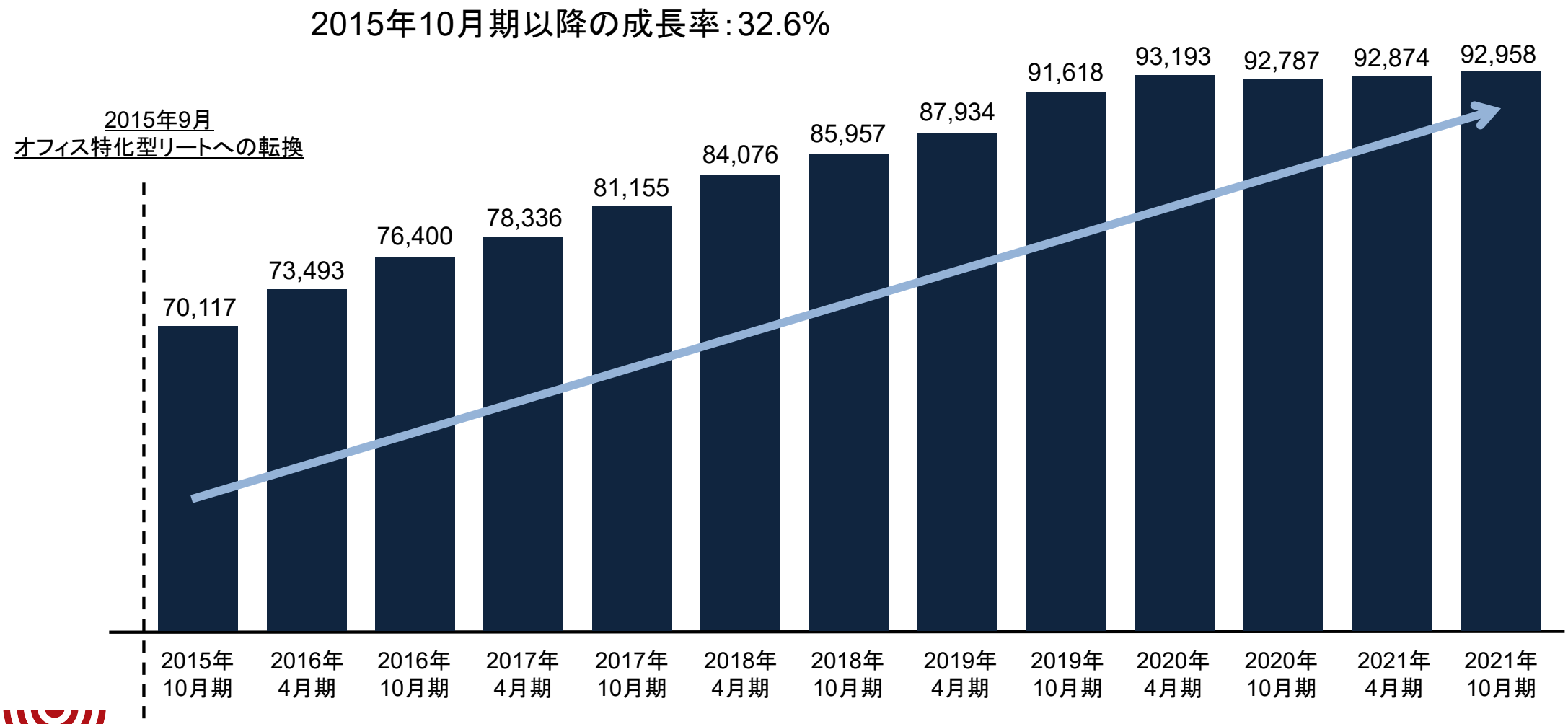
一期一会 ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

1口当たりNAVの推移

継続的な心築を通じた、ポートフォリオのバリューアップ

（単位：円）



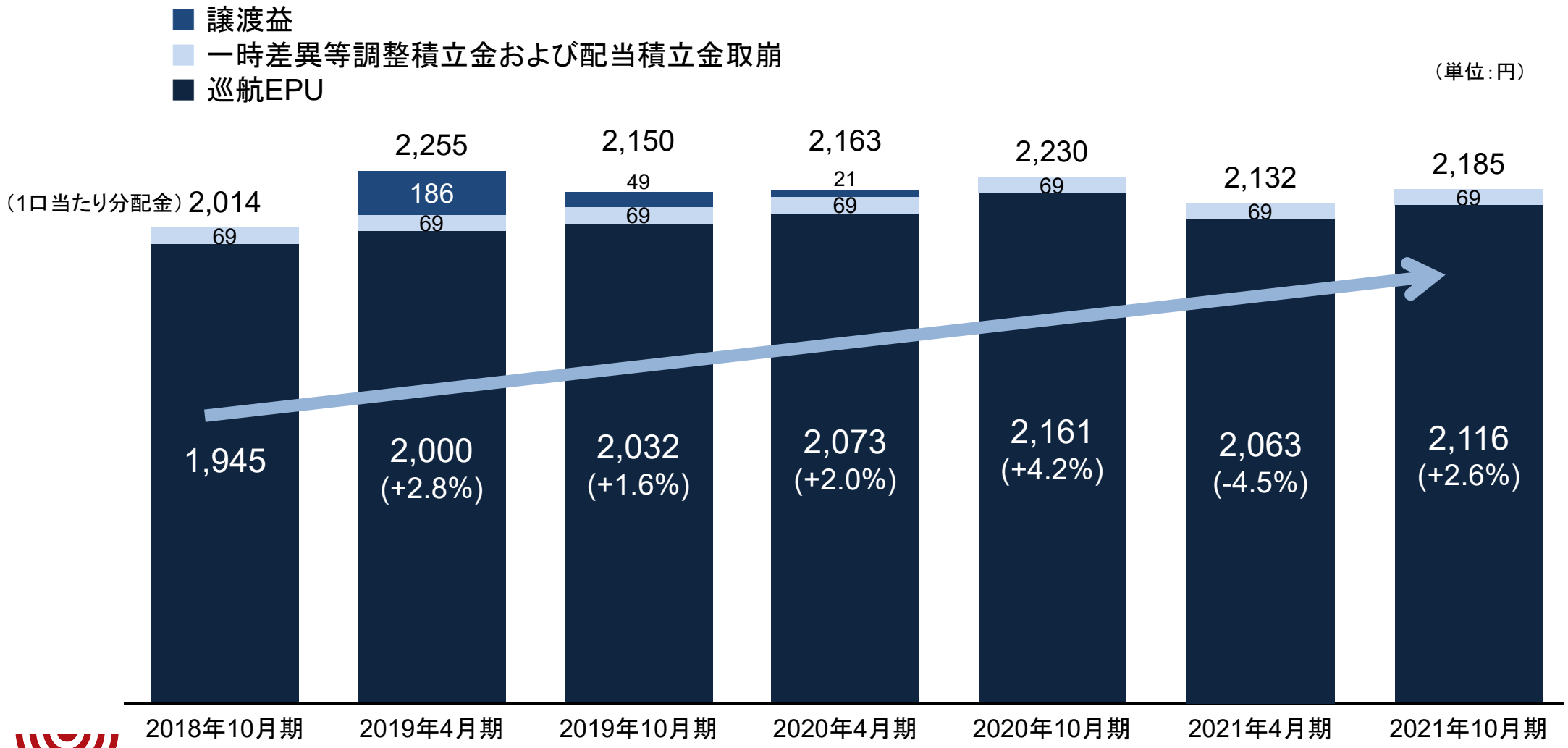
※ 1口当たりNAV ＝（分配金控除後純資産額＋不動産含み益－不動産含み損）÷ 期末時点発行済投資口数
※ 心築とは、いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100年不動産」の実現を目指しております。

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

巡航EPUの推移

2021年10月期の巡航EPUは2,116円（前期比+2.6%）

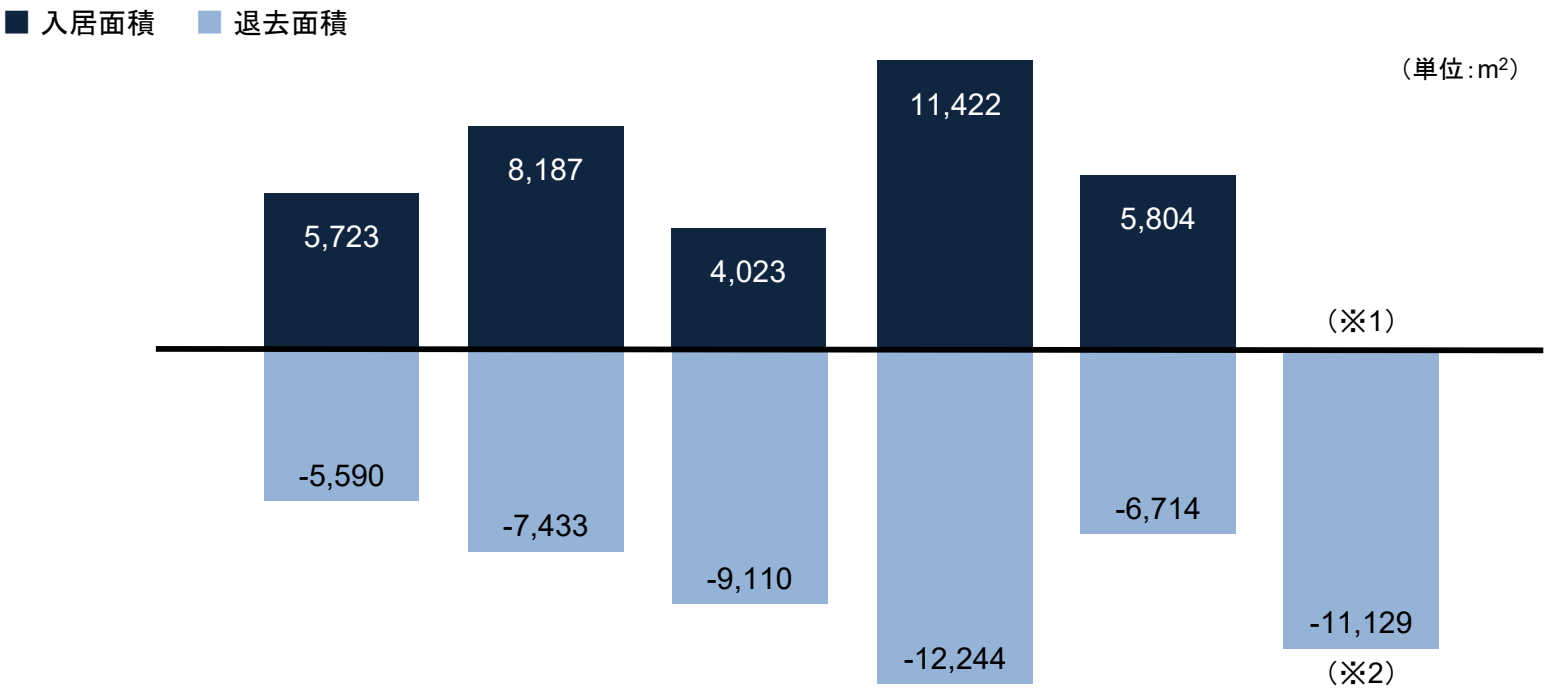


※ 巡航EPU ＝ 当期純利益（1口当たり）－譲渡益（1口当たり）
※ 一時差異等調整積立金および配当積立金取崩に前期繰越損益を含む
※（ ）内は各期の巡航EPUにおける前期比

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

テナント入退去の推移

■ テナント入居・退去面積および退去率の推移（オフィス）



	2019年10月期	2020年4月期	2020年10月期	2021年4月期	2021年10月期	2022年4月期（見込）
入居率	4.6%	6.5%	3.2%	8.9%	4.5%	（※1）
退去率	4.5%	5.9%	7.3%	9.6%	5.3%	8.7%
入居－退去（m²）	+133	+754	-5,087	-822	-910	（※1）

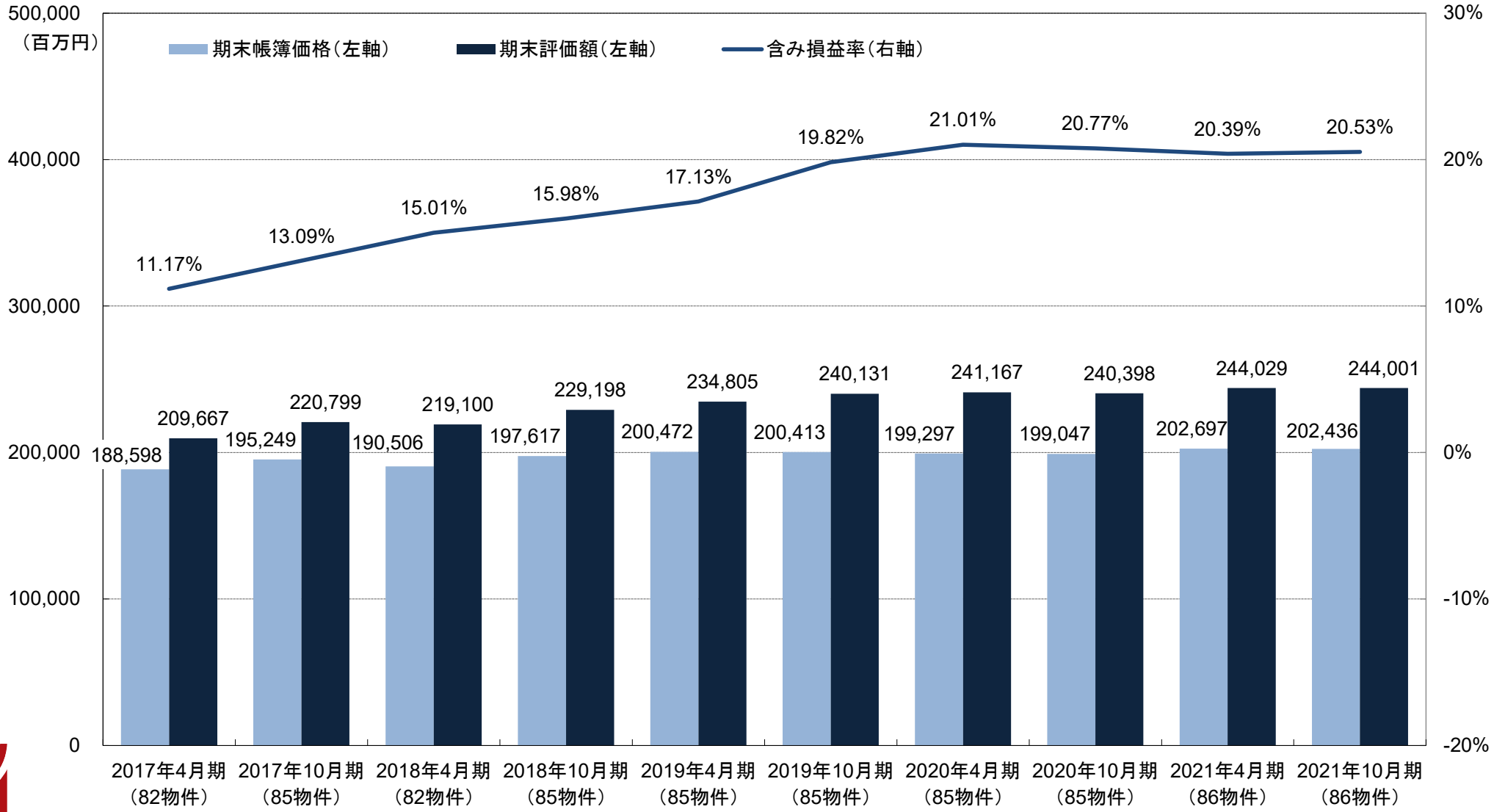
（※1）2022年4月期の入居面積は、本書日付現在未定（2021年11月25日時点で3,259m² の入居が契約済もしくは契約見込み）
（※2）2022年4月期（見込）の退去面積は、2021年11月25日時点で入居テナントから受領済の解約予告を対象

・各期中の売却物件を除く
・入居率および退去率は、各期の入居面積および退去面積の合計をそれぞれ各期末時点の賃貸可能面積で除した数値を年換算

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

含み益の推移

2021年10月期の期末評価額は約415億円の含み益
（2021年4月期比　+2億円）



※ 期末評価額は、鑑定評価額または調査価格

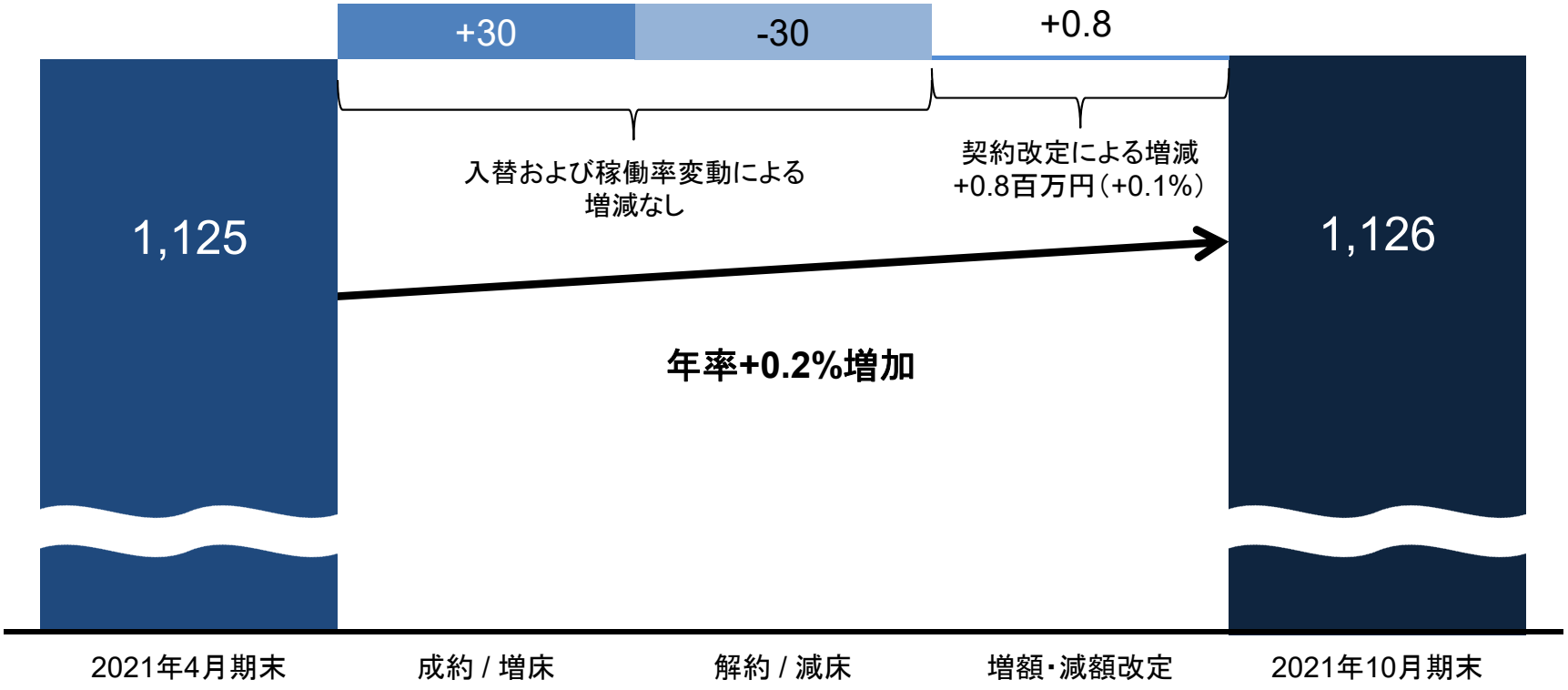
© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

月額賃料の変動（オフィスのみ）

コロナによる解約の先行、既存テナントの賃料改定の停滞があるも、月額賃料は横ばい

■ 月額賃料の変動（オフィス）

（百万円 / 月）



※ 稼働率の変動（オフィス）：97.3%（2021年4月期末）→ 96.9%（2021年10月期末）

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

契約更改の内訳 / 月額賃料の変動

■ 2021年10月期　用途別月額賃料変動

（単位：百万円）

	2021年4月期末	成約 / 増床	解約 / 減床	増額改定による増加額	減額改定による減少額	2021年10月期末	増減
オフィス	**1,125**	+30	-30	+0.8	–	**1,126**	+0.8
その他	**37**	–	-11	–	–	**25**	-11
合計	**1,162**	+30	-41	+0.8	–	**1,152**	-10

■ 2021年10月期　用途別契約更新状況

	区分	件数	面積	賃料変動額（通期ベース）	対従前賃料変動率
増額改定	オフィス	7	2,249.30m^2	+4百万円	+9.0%
	その他	–	–	–	–
	計	7	2,249.30m^2	+4百万円	+9.0%
減額改定	オフィス	–	–	–	–
	その他	–	–	–	–
	計	–	–	–	–
据置更新	オフィス	185	46,676.76m^2	–	–
	その他	1	76.44m^2	–	–
	計	186	46,753.20m^2	–	–
更新対象合計	オフィス	192	48,926.06m^2	+4百万円	+0.4%
	その他	1	76.44m^2	–	–
	計	193	49,002.50m^2	+4百万円	+0.4%

一期一会 ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

賃貸面積の推移 / 入退去の状況

■ 2021年10月期　用途別賃貸面積の推移

（単位：m²）

	2021年4月期末	成約 / 増床	解約 / 減床	2021年10月期末	増減
オフィス	**248,419**	+5,804	-6,714	**247,508**	-910
その他	**8,832**	–	-3,823	**5,009**	-3,823
合計	**257,252**	+5,804	-10,537	**252,518**	-4,733

■ 2021年10月期　用途別入退去の状況

① 成約 / 館内増床

	区分	件数	面積	成約賃料（通期ベース）
増額入替	オフィス	28	4,784m²	+147百万円
	その他	–	–	–
	計	28	4,784m²	+147百万円
減額入替	オフィス	7	870m²	+30百万円
	その他	–	–	–
	計	7	870m²	+30百万円
同額入替	オフィス	2	149m²	+3百万円
	その他	–	–	–
	計	2	149m²	+3百万円
合計	オフィス	37	5,804m²	+181百万円
	その他	–	–	–
	計	37	5,804m²	+181百万円

② 解約 / 館内減床

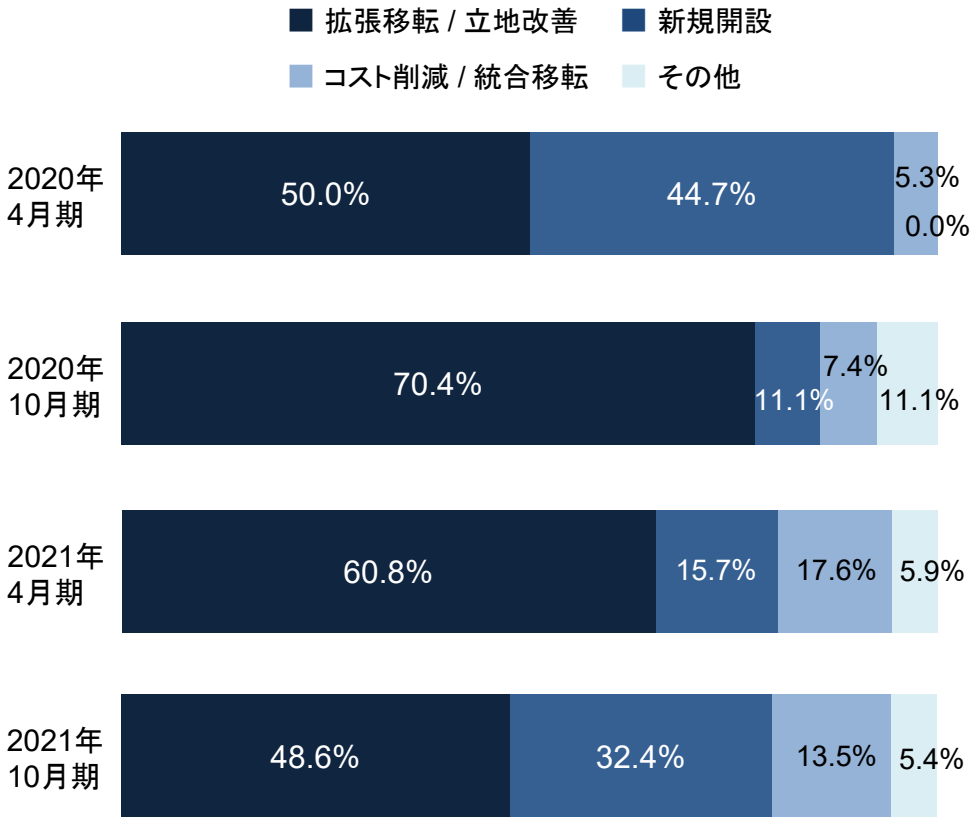
	件数	面積	賃料減少額（通期ベース）
オフィス	36	6,714m²	-180百万円
その他	2	3,823m²	-68百万円
合計	38	10,537m²	-249百万円

一期一会 ICHIGO

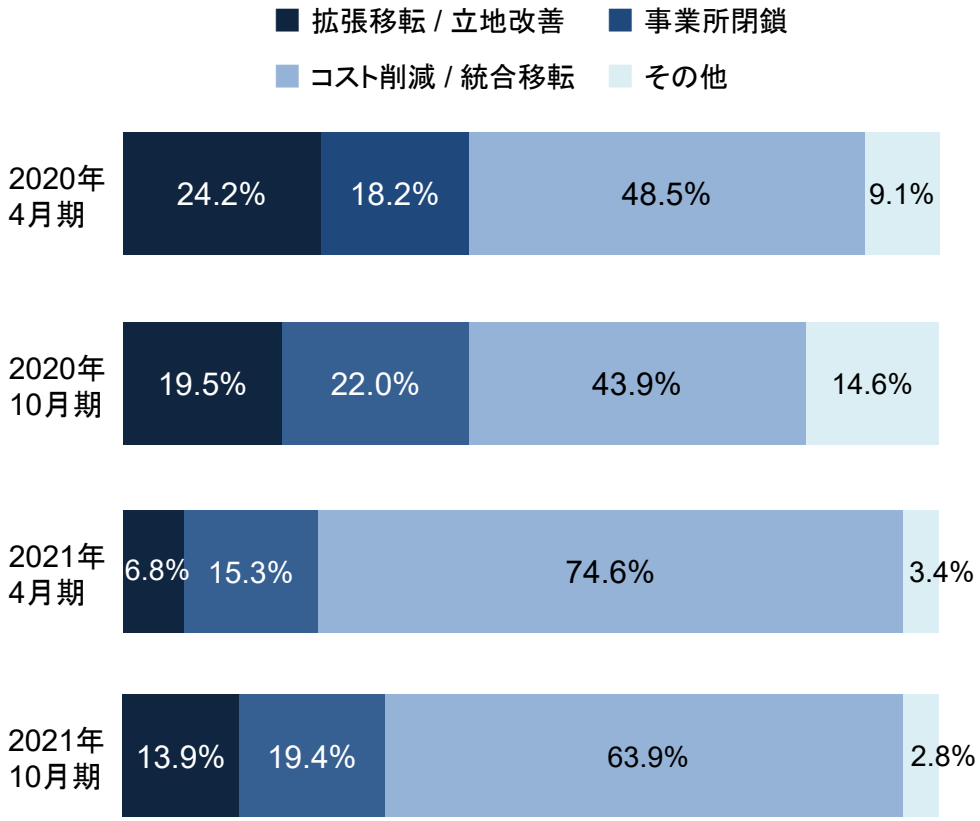
© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

オフィスビルにおける入退去理由

■ 新規成約における入居理由の推移（件数ベース）



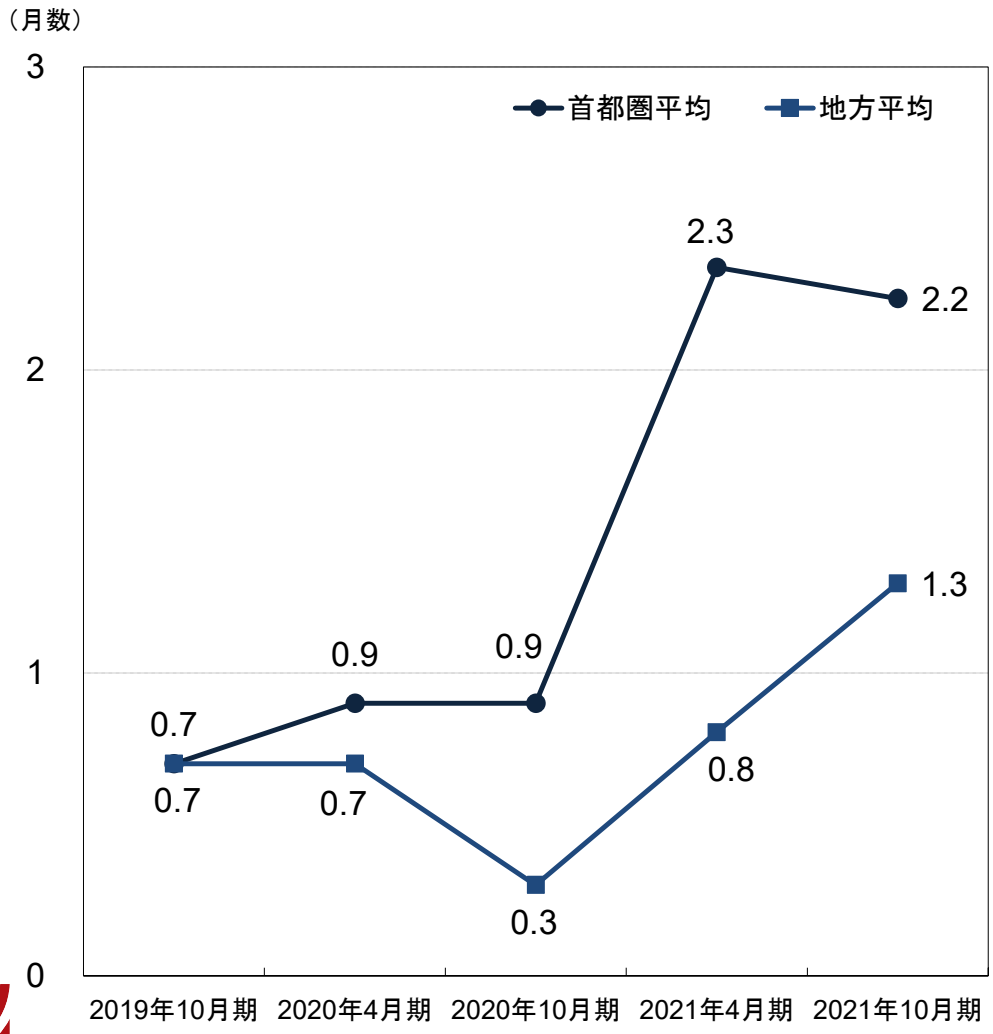
■ 解約における退去理由の推移（件数ベース）



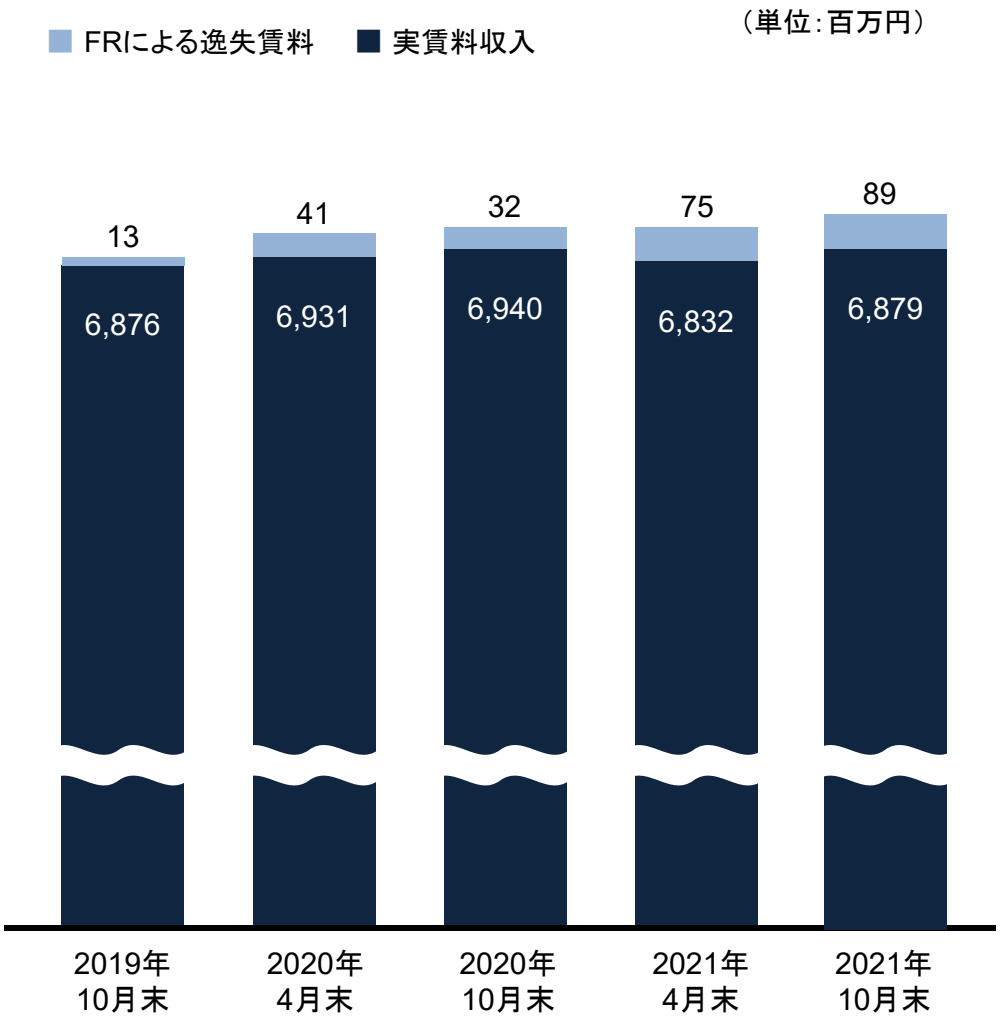
© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

フリーレントの状況

■ 平均フリーレント月数の推移



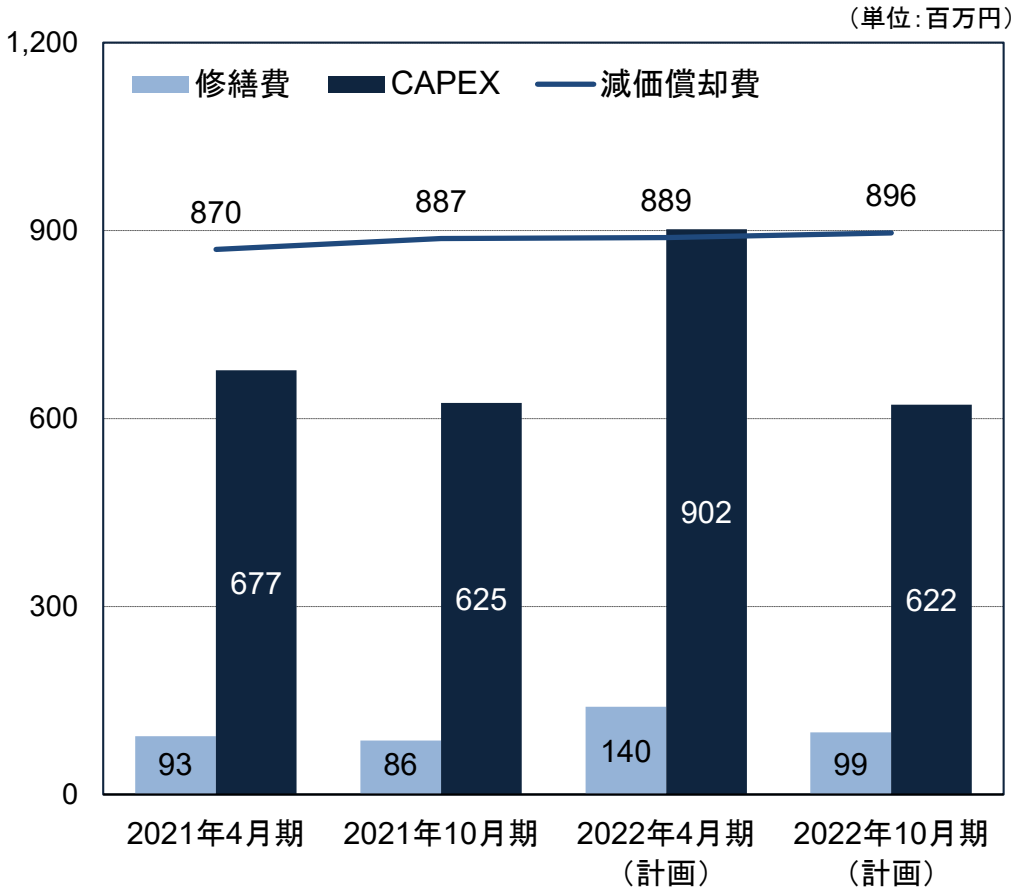
■ フリーレント（FR）による逸失賃料の推移



© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

継続的な心築：テナントニーズをくみ取ったCAPEXの実行

■ 修繕費・CAPEX・減価償却費の推移



■ 2022年4月期における主なCAPEX計画

物件名	工事内容	投資額
郡山ビッグアイ	空調機更新工事（第2期）	49百万円
いちご東池袋ビル	2階共用部・専用部改修工事	44百万円
いちご九段二丁目ビル	全館共用部リニューアル工事	34百万円
いちご熊本ビル	エレベーター更新工事	29百万円

■ 2022年10月期における主なCAPEX計画

物件名	工事内容	投資額
いちご芝公園ビル	エレベーター更新工事	18百万円
いちご名古屋ビル	非常用発電機更新工事	17百万円
いちご西本町ビル	トイレ設備改修工事	16百万円
いちご九段ビル	駐車場設備改修工事	15百万円

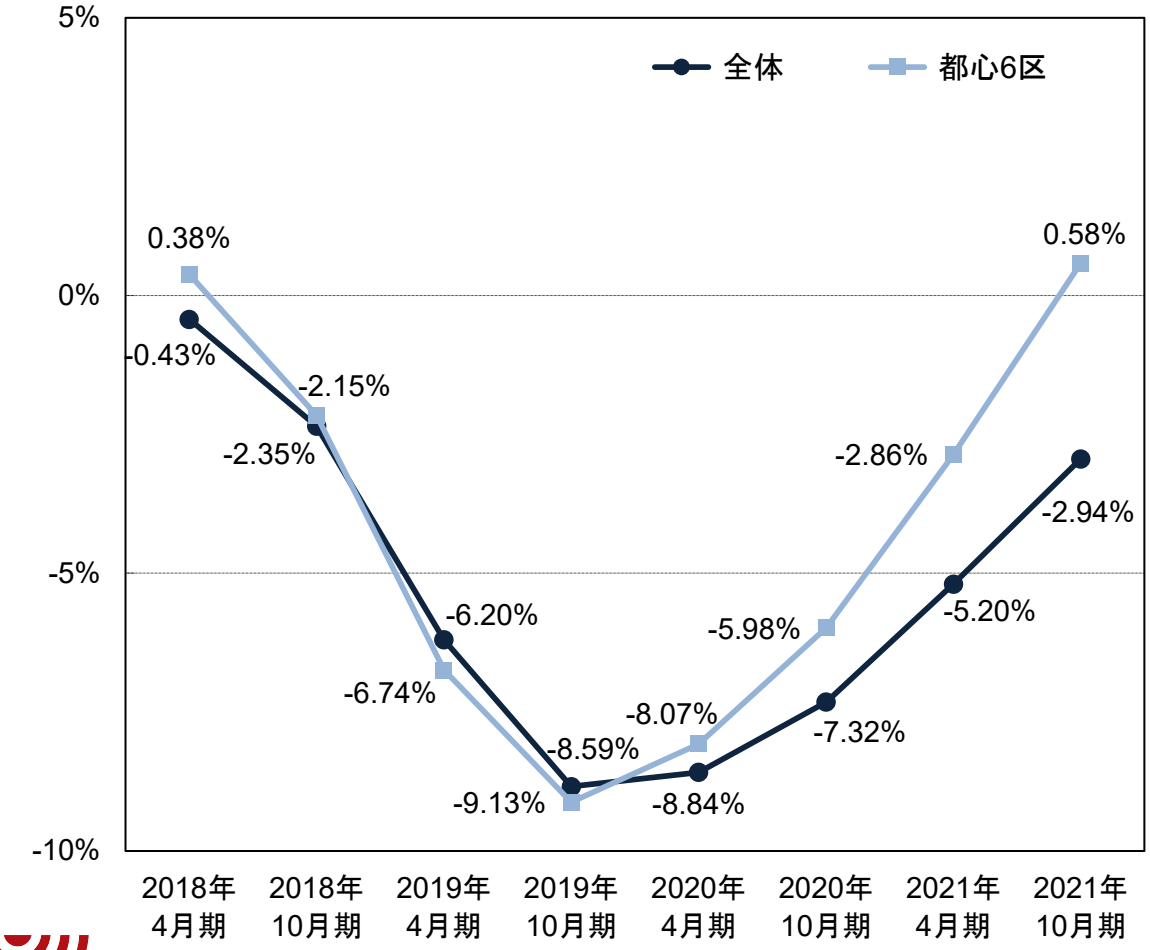
（※）心築（しんちく）とは、いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100 年不動産」の実現を目指しております。

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

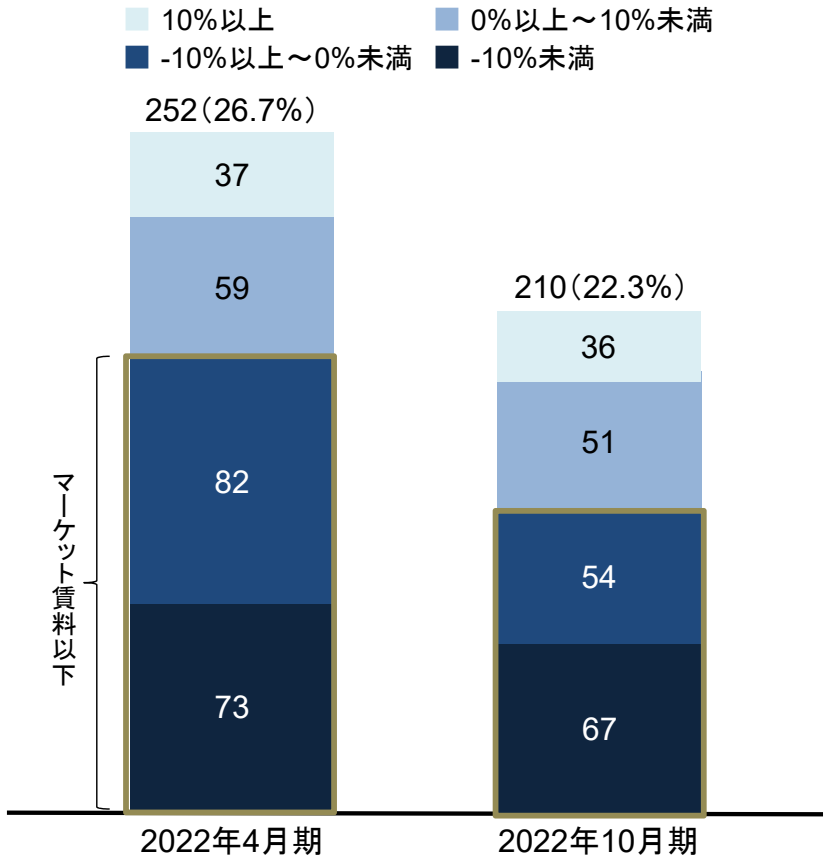
賃料ギャップ：縮小するも、依然アップサイドあり

2022年4月期、2022年10月期に契約更新を迎えるテナントの契約賃料は過半がマーケット賃料以下

■ 契約賃料とマーケット賃料における賃料ギャップ推移（オフィス）



■ オフィステナントの契約更新時期と月額賃料ギャップ分布
（単位：百万円）



※「賃料ギャップ」は、対象物件の基準階における各期末時点の契約賃料総額とマーケット賃料総額（契約賃料単価をシービーアールイー㈱の調査によるマーケット成約賃料に置き換えた場合の賃料総額）との乖離率

※ 基準階を対象とし、解約予定テナントを除く
※（ ）内は2021年10月末時点での月額賃料合計に占める各期の契約更新対象となる月額賃料の割合（基準階のみ）

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

中規模オフィスに特化したポートフォリオの着実な成長

		2021年4月30日時点	2021年10月31日時点
物件数	全体	86物件	86物件
	オフィス	82物件	82物件
	その他	4物件	4物件
資産規模	全体	2,061億円	2,061億円
	オフィス	97%	97%
	その他	3%	3%
エリア別	都心6区	56%	56%
	その他首都圏	23%	23%
	4大都市	15%	15%
	その他主要都市	6%	6%
鑑定評価額		2,440億円	2,440億円
賃貸可能面積		264,651㎡	264,701㎡
稼働率		97.2%	95.4%
テナント数		934	930
NOI利回り		5.7%	5.6%

※ エリア別の割合は、取得価額割合を記載
※ NOI利回りは、各時点までの売却物件を除いた各期のNOIを年換算した試算値であり、2021年4月期の取得資産は、取得時鑑定評価における直接還元法における年間NOIにより試算

一期一会
ICHIGO

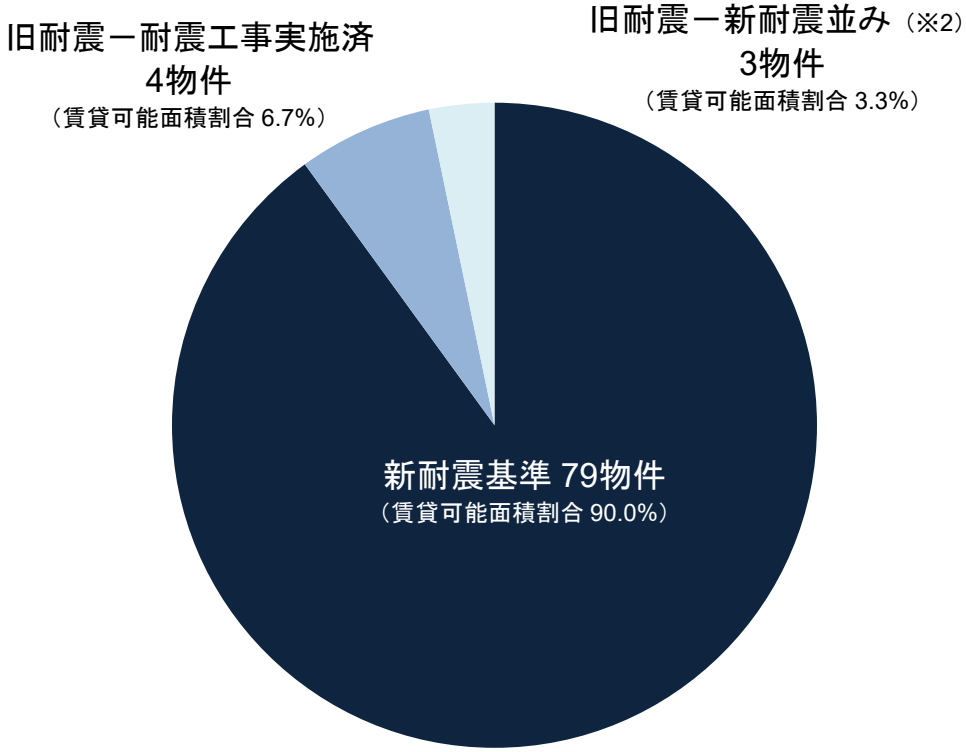
© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

保有資産の高い耐震性

取得基準

- ✓ 耐震性能：新耐震基準または同等の耐震性を有するもの
- ✓ 地震PML（※1）：投資不動産単体のPML20%以下、ポートフォリオPML10%以下

■ 保有資産の耐震性区分 （2021年10月31日時点）



ポートフォリオPML
2.53%
（2021年10月31日時点ポートフォリオ）

■ 旧耐震ー耐震工事実施済（4物件）

いちご栄ビル、いちご三田ビル、いちご五反田ビル、
いちご東池袋ビル

■ 旧耐震ー新耐震並み（3物件）

いちご銀座612ビル、いちご大船ビル、いちご名古屋ビル

（※1）PML（Probable Maximum Loss）：地震による予想最大損失率
PMLには個別物件に関するものと、ポートフォリオに関するものがあり、本書においては、
想定した予定使用期間（50年＝一般的建物の耐用年数）中に、想定される最大規模の地震（475年に一度起こる大地震＝50年間に起こる可能性が10%の大地震）により
どの程度の被害を被るかを、損害の予想復旧費用の再調達価格に対する比率（%）で示したもの
（※2）耐震性能が新耐震基準同等である旨の第三者による耐震診断レポートを取得したもの

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

物件一覧 ①

2021年10月31日時点

	物件番号	物件名称	地域	所在地	取得価格（百万円）	期末帳簿価格（百万円）	賃貸可能面積（m²）	稼働率	2021年10月期末評価		2021年4月期末評価		増減	
									期末評価額（百万円）	Cap rate	期末評価額（百万円）	Cap rate	期末評価額（百万円）	Cap rate
オフィス	O-02	いちご西参道ビル	都心6区	東京都渋谷区	3,254	3,333	4,523.19	100.0%	3,230	4.1%	3,220	4.1%	+10	–
	O-03	いちご三田ビル	都心6区	東京都港区	2,740	2,709	4,119.63	89.5%	3,580	4.2%	3,640	4.2%	-60	–
	O-04	いちご南平台ビル	都心6区	東京都渋谷区	1,920	1,900	1,925.24	100.0%	2,520	3.5%	2,490	3.5%	+30	–
	O-05	いちご半蔵門ビル	都心6区	東京都千代田区	1,550	1,505	2,080.37	92.5%	1,940	3.7%	1,930	3.7%	+10	–
	O-06	いちご聖坂ビル	都心6区	東京都港区	1,200	1,203	1,947.90	100.0%	1,480	4.4%	1,480	4.4%	–	–
	O-07	いちご渋谷神山町ビル	都心6区	東京都渋谷区	1,505	1,343	1,321.54	100.0%	1,890	3.8%	1,890	3.8%	–	–
	O-08	いちご赤坂五丁目ビル	都心6区	東京都港区	735	729	683.52	100.0%	878	3.7%	876	3.7%	+2	–
	O-09	いちご芝公園ビル	都心6区	東京都港区	1,100	1,100	1,602.29	100.0%	1,250	4.2%	1,210	4.2%	+40	–
	O-10	いちご恵比寿西ビル	都心6区	東京都渋谷区	1,917	1,918	1,484.39	100.0%	2,510	3.8%	2,510	3.8%	–	–
	O-11	いちご銀座612ビル	都心6区	東京都中央区	1,773	1,800	1,364.88	93.5%	2,110	3.8%	2,080	3.8%	+30	–
	O-12	いちご内神田ビル	都心6区	東京都千代田区	1,140	1,113	1,378.83	100.0%	1,350	4.2%	1,380	4.2%	-30	–
	O-14	いちご四谷四丁目ビル	都心6区	東京都新宿区	550	502	780.64	100.0%	570	4.1%	569	4.1%	+1	–
	O-15	いちご溜池ビル	都心6区	東京都港区	580	508	494.14	82.8%	722	3.7%	722	3.7%	–	–
	O-16	いちご神保町ビル	都心6区	東京都千代田区	1,820	1,797	1,891.01	92.6%	2,300	4.0%	2,300	4.0%	–	–
	O-17	いちご箱崎ビル	都心6区	東京都中央区	1,150	1,137	2,389.54	88.0%	1,170	4.3%	1,160	4.3%	+10	–
	O-18	いちご九段二丁目ビル	都心6区	東京都千代田区	763	723	1,288.31	100.0%	929	4.3%	936	4.2%	-7	+0.1%
	O-19	いちご九段三丁目ビル	都心6区	東京都千代田区	844	809	1,302.43	81.0%	905	4.3%	904	4.3%	+1	–
	O-20	いちご五反田ビル	都心6区	東京都品川区	5,060	4,787	5,346.39	100.0%	6,350	4.5%	6,320	4.5%	+30	–
	O-21	いちご新横浜ビル	その他首都圏	神奈川県横浜市	1,816	1,661	4,021.32	97.7%	1,700	4.7%	1,740	4.7%	-40	–
	O-22	いちご南池袋ビル	その他首都圏	東京都豊島区	1,460	1,347	1,491.50	100.0%	1,840	4.0%	1,850	4.0%	-10	–
	O-23	いちご中野ノースビル	その他首都圏	東京都中野区	764	719	1,264.11	91.9%	948	4.7%	948	4.7%	–	–
	O-24	いちご永代ビル	その他首都圏	東京都江東区	1,490	1,434	2,605.54	100.0%	1,470	4.7%	1,470	4.7%	–	–
	O-26	いちご池尻ビル	その他首都圏	東京都目黒区	2,030	1,951	2,385.69	100.0%	2,320	4.3%	2,320	4.3%	–	–
	O-27	いちご西池袋ビル	その他首都圏	東京都豊島区	639	592	1,261.91	100.0%	995	4.4%	995	4.4%	–	–
	O-28	いちご西五反田ビル	都心6区	東京都品川区	765	751	1,329.06	77.8%	876	4.4%	873	4.4%	+3	–
	O-29	いちご吉祥寺ビル	その他首都圏	東京都武蔵野市	2,160	2,164	4,210.87	100.0%	2,800	4.7%	2,800	4.7%	–	–
	O-34	いちご栄ビル	4大都市	愛知県名古屋市	4,705	4,681	3,928.12	100.0%	6,290	4.8%	6,290	4.8%	–	–
	O-37	いちご丸の内ビル	4大都市	愛知県名古屋市	6,710	5,584	8,009.11	100.0%	7,540	4.2%	7,540	4.2%	–	–
	O-38	いちご富山駅西ビル	その他主要都市	富山県富山市	1,645	1,470	8,601.72	100.0%	1,820	5.9%	1,810	5.9%	+10	–

※ 取得価格および期末帳簿価格は、百万円未満を切り捨て
※ 期末評価額は、鑑定評価額

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

物件一覧 ②

2021年10月31日時点

	物件番号	物件名称	地域	所在地	取得価格（百万円）	期末帳簿価格（百万円）	賃貸可能面積（m²）	稼働率	2021年10月期末評価		2021年4月期末評価		増減	
									期末評価額（百万円）	Cap rate	期末評価額（百万円）	Cap rate	期末評価額（百万円）	Cap rate
オフィス	O-39	いちご・みらい信金ビル	その他主要都市	大分県大分市	1,158	1,136	3,551.46	95.8%	1,320	6.0%	1,330	6.0%	-10	–
	O-42	いちご高松ビル	その他主要都市	香川県高松市	3,010	2,159	6,329.33	98.6%	3,790	6.1%	3,780	6.1%	+10	–
	O-46	いちご神田錦町ビル	都心6区	東京都千代田区	2,130	2,000	2,523.09	69.2%	3,320	3.7%	3,310	3.7%	+10	–
	O-47	いちご秋葉原ノースビル	都心6区	東京都千代田区	5,500	5,495	6,250.53	100.0%	7,840	4.3%	7,840	4.3%	–	–
	O-48	いちご堺筋本町ビル	4大都市	大阪府大阪市	1,940	1,725	3,729.35	100.0%	2,410	4.4%	2,410	4.4%	–	–
	O-49	いちご神田小川町ビル	都心6区	東京都千代田区	2,210	2,190	2,309.39	100.0%	2,540	4.0%	2,540	4.0%	–	–
	O-50	いちご八丁堀ビル	都心6区	東京都中央区	1,905	1,756	2,716.33	100.0%	2,720	4.4%	2,700	4.4%	+20	–
	O-51	いちご恵比寿グリーングラス	都心6区	東京都渋谷区	5,900	5,776	3,159.27	80.8%	7,530	3.4%	7,530	3.4%	–	–
	O-52	いちご大森ビル	都心6区	東京都品川区	3,850	3,782	3,585.93	100.0%	4,470	4.3%	4,460	4.3%	+10	–
	O-53	いちご高田馬場ビル	都心6区	東京都新宿区	1,580	1,586	1,606.92	100.0%	1,920	3.9%	1,910	3.9%	+10	–
	O-54	いちご大宮ビル	その他首都圏	埼玉県さいたま市	3,430	3,552	6,180.68	100.0%	4,190	5.0%	4,190	5.0%	–	–
	O-55	いちご相模原ビル	その他首都圏	神奈川県相模原市	1,174	1,213	2,960.81	100.0%	1,280	5.2%	1,280	5.2%	–	–
	O-56	いちご大船ビル	その他首都圏	神奈川県鎌倉市	2,000	1,941	2,364.71	100.0%	2,620	5.3%	2,620	5.3%	–	–
	O-57	いちご仙台イーストビル	その他主要都市	宮城県仙台市	1,840	1,589	5,205.49	100.0%	2,140	5.5%	2,140	5.5%	–	–
	O-58	いちご熊本ビル	その他主要都市	熊本県熊本市	1,450	1,520	4,507.59	100.0%	1,600	5.8%	1,590	5.8%	+10	–
	O-59	いちご神宮前ビル	都心6区	東京都渋谷区	7,200	7,414	4,510.04	97.1%	8,270	3.2%	8,290	3.2%	-20	–
	O-60	いちご渋谷道玄坂ビル	都心6区	東京都渋谷区	3,650	3,682	2,789.86	100.0%	5,300	3.4%	5,360	3.4%	-60	–
	O-61	いちご広尾ビル	都心6区	東京都渋谷区	3,960	3,994	3,510.44	100.0%	4,680	3.7%	4,680	3.7%	–	–
	O-62	いちご笹塚ビル	都心6区	東京都渋谷区	4,780	4,898	6,425.29	100.0%	5,900	3.9%	5,890	3.9%	+10	–
	O-63	いちご日本橋イーストビル	都心6区	東京都中央区	4,700	4,399	4,216.97	100.0%	5,620	3.8%	5,620	3.8%	–	–
	O-64	いちご桜橋ビル	都心6区	東京都中央区	2,500	2,549	2,971.22	100.0%	3,090	3.9%	3,090	3.9%	–	–
	O-65	いちご新川ビル	都心6区	東京都中央区	2,360	2,397	2,312.03	76.8%	3,010	3.8%	3,010	3.8%	–	–
	O-66	いちご九段ビル	都心6区	東京都千代田区	3,190	3,228	3,090.65	100.0%	3,610	3.8%	3,590	3.8%	+20	–
	O-67	いちご東五反田ビル	都心6区	東京都品川区	3,660	3,641	4,548.10	100.0%	4,320	3.9%	4,320	3.9%	–	–
	O-68	アクシオール三田	都心6区	東京都港区	1,800	1,714	2,369.82	90.0%	2,300	3.8%	2,300	3.8%	–	–
	O-69	いちご東池袋ビル	その他首都圏	東京都豊島区	4,570	4,608	4,433.00	100.0%	5,360	3.9%	5,330	3.9%	+30	–
	O-70	郡山ビッグアイ（オフィス区画）	その他主要都市	福島県郡山市	1,660	1,470	3,433.07	100.0%	2,120	5.1%	2,140	5.1%	-20	–
	O-71	いちご川崎ビル	その他首都圏	神奈川県川崎市	1,750	1,816	3,815.16	80.7%	2,220	4.1%	2,220	4.1%	–	–
	O-72	いちご渋谷イーストビル	都心6区	東京都渋谷区	1,350	1,381	1,041.36	100.0%	1,550	3.5%	1,530	3.5%	+20	–

※ 取得価格および期末帳簿価格は、百万円未満を切り捨て
※ 期末評価額は、鑑定評価額

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

物件一覧 ③

2021年10月31日時点

	物件番号	物件名称	地域	所在地	取得価格（百万円）	期末帳簿価格（百万円）	賃貸可能面積（m²）	稼働率	2021年10月期末評価		2021年4月期末評価		増減	
									期末評価額（百万円）	Cap rate	期末評価額（百万円）	Cap rate	期末評価額（百万円）	Cap rate
オフィス	O-73	いちご人形町ビル	都心6区	東京都中央区	1,450	1,479	1,769.09	100.0%	1,550	4.1%	1,550	4.1%	–	–
	O-74	いちご西本町ビル	4大都市	大阪府大阪市	2,190	2,199	6,152.00	98.2%	2,500	4.6%	2,490	4.6%	+10	–
	O-75	いちご博多ビル	4大都市	福岡県福岡市	1,380	1,360	2,423.86	100.0%	1,530	4.7%	1,530	4.7%	–	–
	O-76	いちご錦ファーストビル	4大都市	愛知県名古屋市	2,000	1,960	3,324.70	100.0%	2,170	4.4%	2,170	4.4%	–	–
	O-77	いちご池之端ビル	その他首都圏	東京都台東区	5,130	5,125	5,504.15	100.0%	5,340	4.2%	5,330	4.2%	+10	–
	O-78	いちご池袋イーストビル	その他首都圏	東京都豊島区	3,010	2,993	3,118.69	100.0%	3,320	4.2%	3,310	4.2%	+10	–
	O-79	いちご元麻布ビル	都心6区	東京都港区	1,890	1,914	1,329.96	100.0%	2,350	3.5%	2,360	3.5%	-10	–
	O-80	いちご大塚ビル	その他首都圏	東京都豊島区	2,740	2,752	3,679.70	100.0%	2,990	4.3%	3,000	4.3%	-10	–
	O-81	いちご名古屋ビル	4大都市	愛知県名古屋市	3,420	3,493	4,930.30	92.8%	3,910	4.3%	3,910	4.3%	–	–
	O-82	いちご伏見ビル	4大都市	愛知県名古屋市	2,340	2,330	4,155.60	95.7%	2,530	4.5%	2,530	4.5%	–	–
	O-83	いちご錦ビル	4大都市	愛知県名古屋市	1,330	1,289	2,006.78	100.0%	1,470	4.4%	1,470	4.4%	–	–
	O-84	いちご南森町ビル	4大都市	大阪府大阪市	1,040	1,046	2,521.51	100.0%	1,240	4.4%	1,230	4.4%	+10	–
	O-85	いちご渋谷宇田川町ビル	都心6区	東京都渋谷区	3,500	3,564	1,491.68	78.2%	4,180	3.2%	4,180	3.2%	–	–
	O-86	ウィン五反田ビル	都心6区	東京都品川区	3,100	3,108	3,689.88	100.0%	3,350	4.1%	3,340	4.1%	+10	–
	O-87	いちご本郷ビル	その他首都圏	東京都文京区	2,300	2,304	2,733.68	100.0%	2,650	4.3%	2,580	4.3%	+70	–
	O-88	大井町センタービル	都心6区	東京都品川区	1,680	1,700	2,751.08	86.6%	1,950	4.2%	1,940	4.2%	+10	–
	O-89	ウィン第2五反田ビル	都心6区	東京都品川区	3,300	3,287	3,433.16	83.1%	3,510	4.1%	3,510	4.1%	–	–
	O-90	MIFビル	都心6区	東京都千代田区	2,200	2,192	1,690.33	100.0%	2,330	4.0%	2,330	4.0%	–	–
	O-91	いちご内本町ビル	4大都市	大阪府大阪市	1,900	2,003	3,004.07	100.0%	2,180	4.5%	2,180	4.5%	–	–
	O-92	いちご南大塚ビル	その他首都圏	東京都豊島区	2,780	2,849	3,129.49	100.0%	3,200	3.8%	3,190	3.8%	+10	–
	O-93	いちご乃木坂ビル	都心6区	東京都港区	3,315	3,517	2,199.35	100.0%	3,630	3.4%	3,640	3.4%	-10	–
	O-94	いちご博多イーストビル	4大都市	福岡県福岡市	2,250	2,278	2,901.99	100.0%	2,480	4.4%	2,430	4.4%	+50	–
	O-95	いちご中目黒ビル	その他首都圏	東京都目黒区	1,495	1,555	1,044.34	100.0%	1,630	3.8%	1,640	3.8%	-10	–
	O-96	いちご立川ビル	その他首都圏	東京都立川市	3,830	3,843	4,879.78	85.1%	4,010	4.2%	4,000	4.2%	+10	–
				オフィス小計	**199,562**	**196,056**	**255,346.25**	**96.9%**	**237,323**		**237,093**		**+230**	

※ 取得価格および期末帳簿価格は、百万円未満を切り捨て
※ 期末評価額は、鑑定評価額

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

物件一覧 ④

2021年10月31日時点

	物件番号	物件名称	地域	所在地	取得価格（百万円）	期末帳簿価格（百万円）	賃貸可能面積（m^2）	稼働率	2021年10月期末評価		2021年4月期末評価		増減	
									期末評価額（百万円）	Cap rate	期末評価額（百万円）	Cap rate	期末評価額（百万円）	Cap rate
その他	Z-09	フチュール和泉	その他主要都市	大阪府和泉市	1,210	1,024	3,733.68	0.0%	608	5.9%	866	5.9%	-258	–
	Z-10	いちご渋谷文化村通りビル	都心6区	東京都渋谷区	2,400	2,452	778.77	88.5%	3,040	3.2%	3,040	3.2%	–	–
	Z-11	トワイシア横濱磯子（商業区画）	その他首都圏	神奈川県横浜市	1,620	1,456	2,717.77	80.8%	1,500	5.0%	1,500	5.0%	–	–
	Z-14	いちご蒲田ビル	その他首都圏	東京都大田区	1,400	1,446	2,124.68	100.0%	1,530	4.4%	1,530	4.4%	–	–
				その他小計	**6,630**	**6,379**	**9,354.90**	**53.5%**	**6,678**		**6,936**		**-258**	
				合計（86物件）	**206,192**	**202,436**	**264,701.15**	**95.4%**	**244,001**		**244,029**		**-28**	

※ 取得価格および期末帳簿価格は、百万円未満を切り捨て
※ 期末評価額鑑定評価額

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

Appendix：中規模オフィスの投資魅力

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

中規模オフィスの投資魅力 ①: 豊富な物件数と価値向上の余地

豊富な物件数

- ✓ 日本の不動産の9割以上を占めていることから、優良物件への投資機会が豊富
- ✓ 流動性が高いことから、機動的な投資戦略の実行が可能

対象テナント層が厚い

- ✓ 従業者数50人以下の会社が95%
- ✓ 幅広い業種が対象テナントとなり、高稼働率の維持が可能

プロが運用していない物件が多い

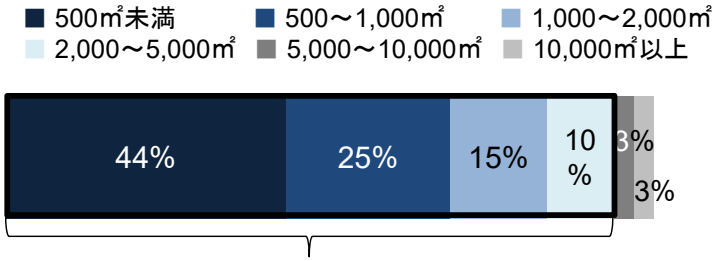
- ✓ 個人や事業会社が保有する物件が多く、中長期的な視点での改修があまりなされていない
- ✓ 建物の仕様、管理仕様が整備されていない

大規模な改修工事の実施が容易

- ✓ 耐震化による安全性向上が図りやすい
- ✓ CAPEX（資本的支出）を通じたテナント満足度の向上が図りやすい

価値改善、向上余地が相対的に大きい

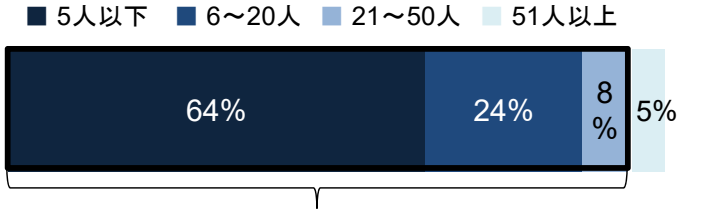
■ 延床面積別建物数（件）



中小規模不動産の割合：94%

・データ出所：国土交通省「平成30年法人土地基本調査」
※延床面積「不詳」を除く割合

■ 従業者規模別会社数（社）



中小規模不動産の対象企業の割合：95%

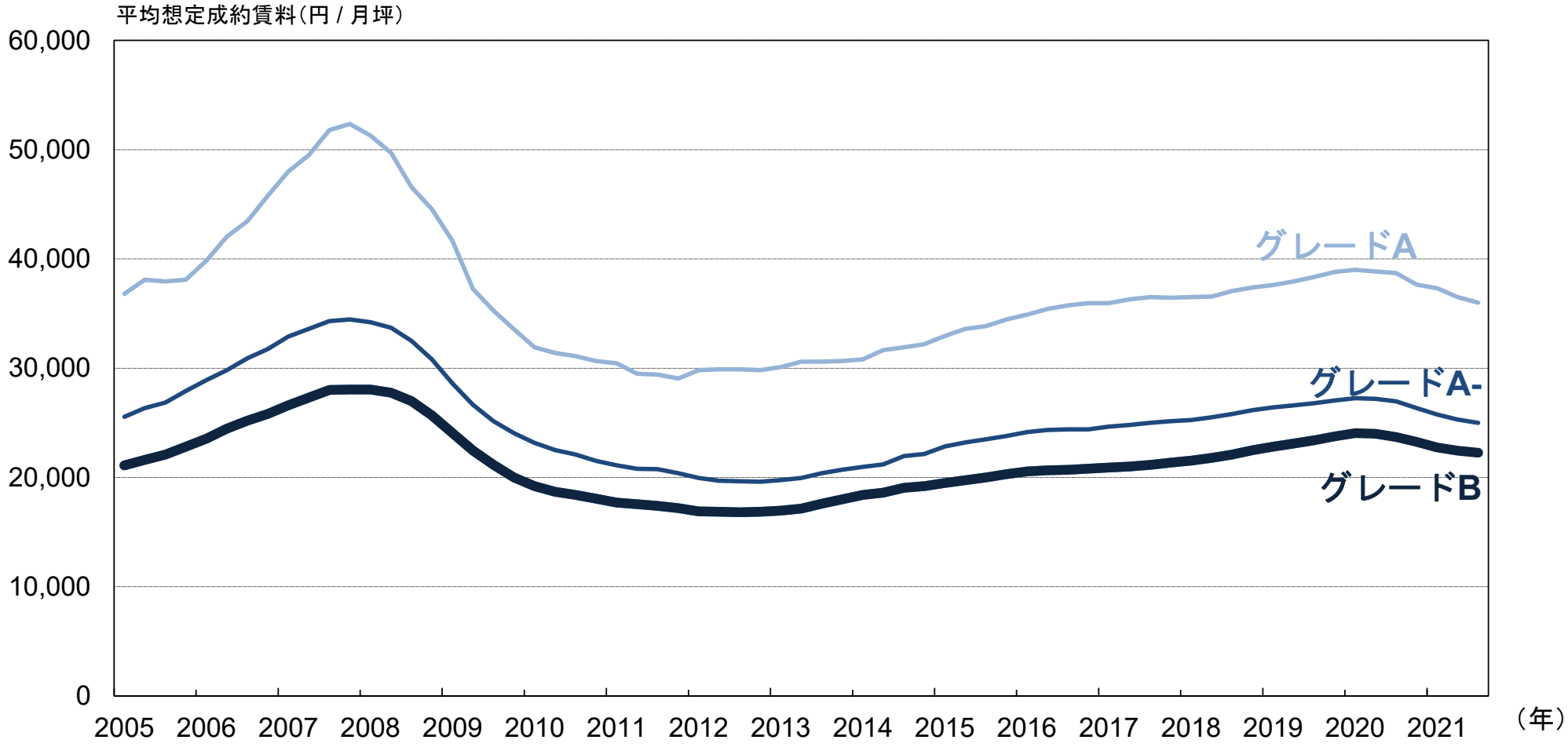
・データ出所：中小企業庁「中小企業実態基本調査（2020年）」

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

中規模オフィスの投資魅力 ②: 賃料の安定性

中規模オフィスの賃料は、大規模オフィスに比べて安定的に推移

■ 東京都主要5区における規模別オフィスの賃料推移



（出所）シービーアールイー株式会社が公表する資料により本資産運用会社作成
「グレードA」は、東京都主要5区(千代田区、中央区、港区、新宿区及び渋谷区) における シービーアールイー株式会社が設定したオフィスエリアに所在する貸付総面積6,500坪以上、延床面積10,000坪以上かつ築11年未満、かつ東京の主要5区については基準階床面積500坪以上のビルを指します。「グレードAマイナス」は、東京23区におけるシービーアールイー株式会社が設定したオフィスエリアに所在する基準階面積250坪以上、貸付総面積4,500坪以上、 延床面積7,000坪以上かつ新耐震基準に準拠したビルを指します。「グレードB」は、東京23区におけるシービーアールイー株式会社が設定したオフィスエリアに所在する基準階面積200坪以上、延床面積2,000坪以上7,000坪未満、かつ新耐震基準に準拠したビルを指します。

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

Appendix：「いちごオフィス」とは

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

「いちごオフィス」とは ①: 投資対象

安定的かつ収益成長が見込める中規模オフィスに特化したポートフォリオを構築し、投資主価値の最大化を目指す

- ✓ 中規模オフィスの特性
  - 安定したキャッシュフローを有する
  - 景気上昇局面における賃料収入のアップサイドの余地
  - バリューアップ等による収益性向上の余地
- ✓ 首都圏を中心とした中規模オフィスに特化したポートフォリオを構築
- ✓ 心築による価値向上やきめ細かな物件管理を通じ、持続的な成長を目指す

※ 心築(しんちく)とは、いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100年不動産」の実現を目指しております。

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

運用資産ポートフォリオ【2021年10月31日時点】

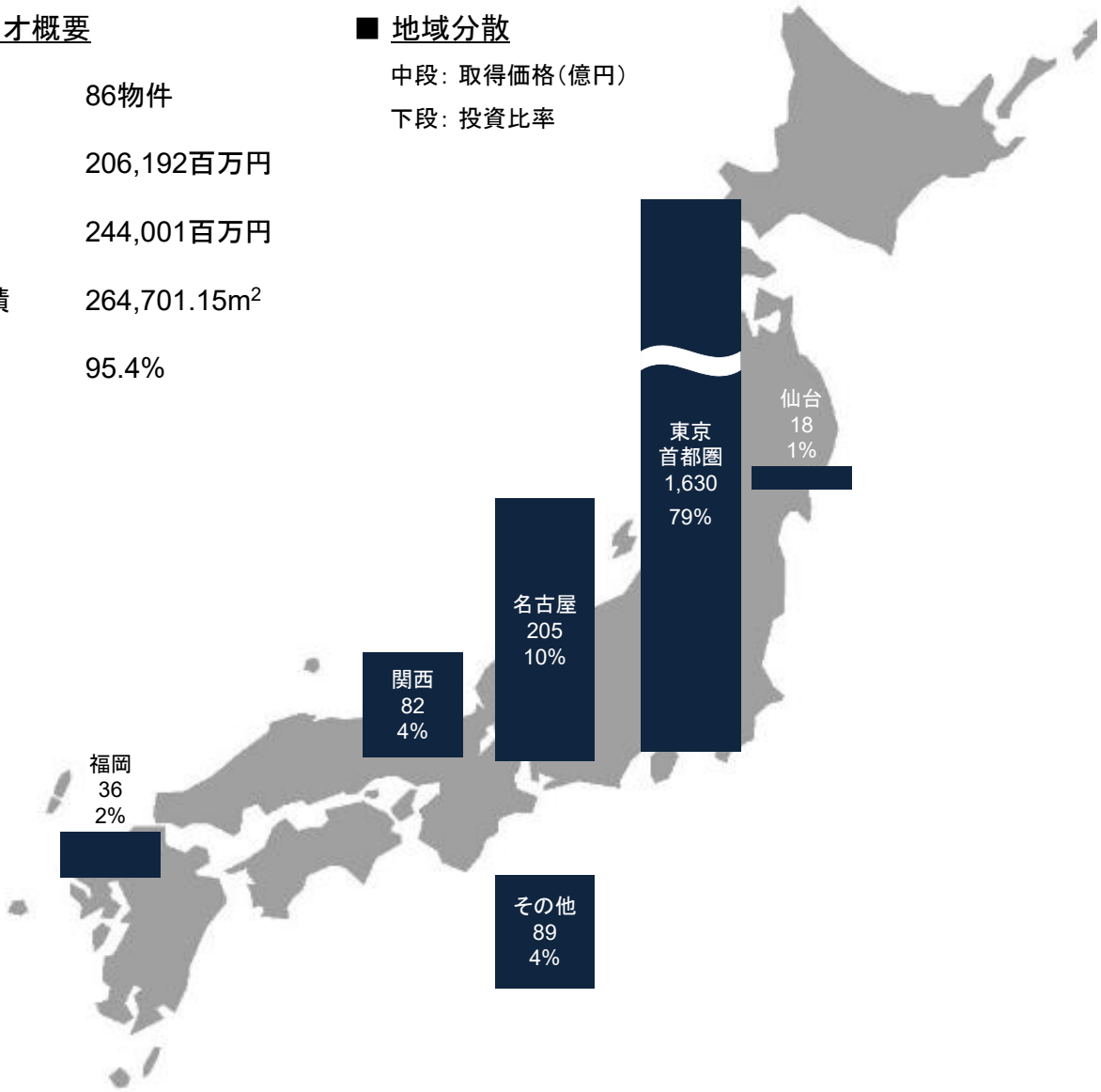
■ ポートフォリオ概要

物件数	86物件
取得総額	206,192百万円
鑑定評価額	244,001百万円
賃貸可能面積	264,701.15m^2
稼働率	95.4%

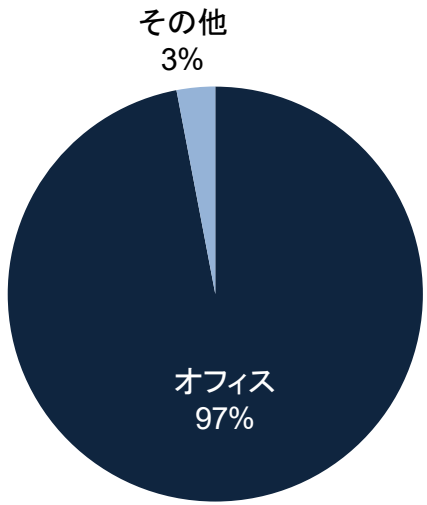
■ 地域分散

中段：取得価格（億円）

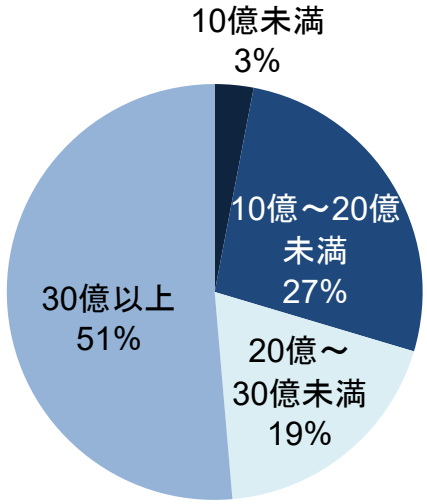
下段：投資比率



■ 用途分散



■ 規模分散

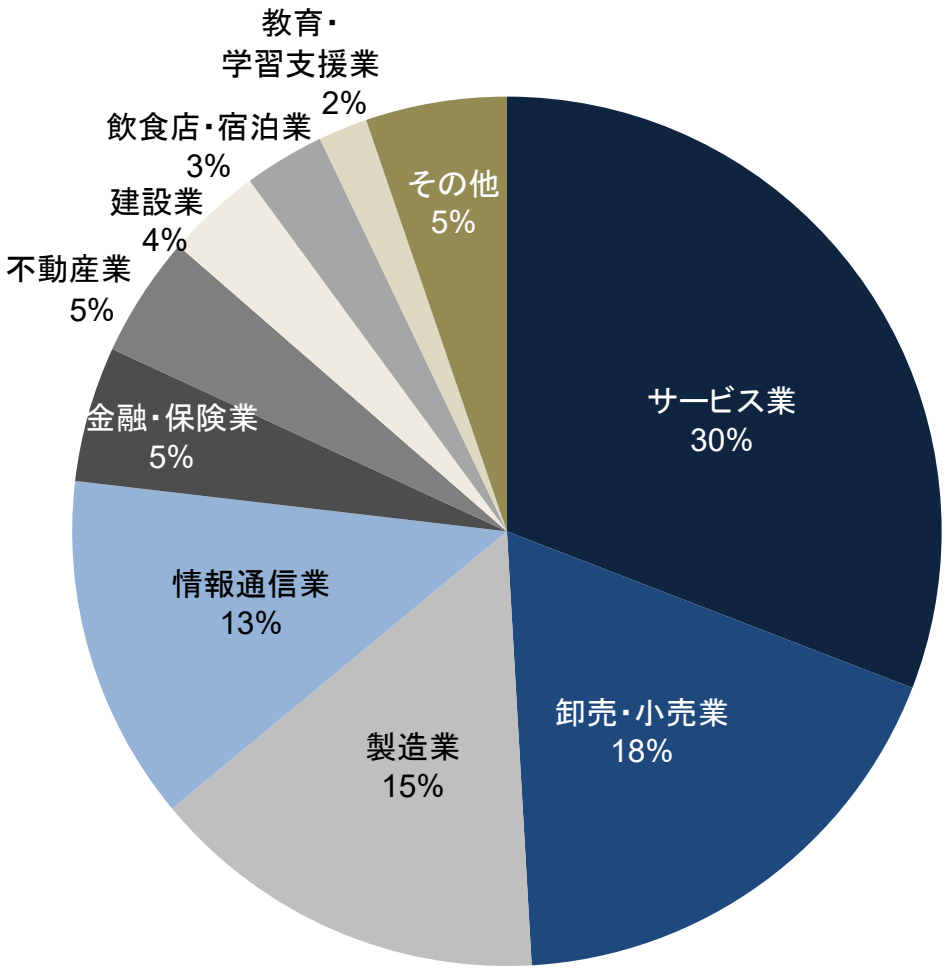


© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

テナントの状況

中規模オフィスの特長である分散の効いたテナント構成

■ テナント業種別分散（オフィス＋その他）［テナント数ベース］



※ サービス業には、主に広告業、各種コンサルティング業、人材サービス業、会計士事務所、法律事務所、美容関連、公益法人等を含む

テナント総数 ： 929件 （2021年10月31日時点）

上位テナント10社合計の割合

（面積ベース） 10.3%

（賃料ベース） 13.1%

※ 住宅のマスターリース先は除く

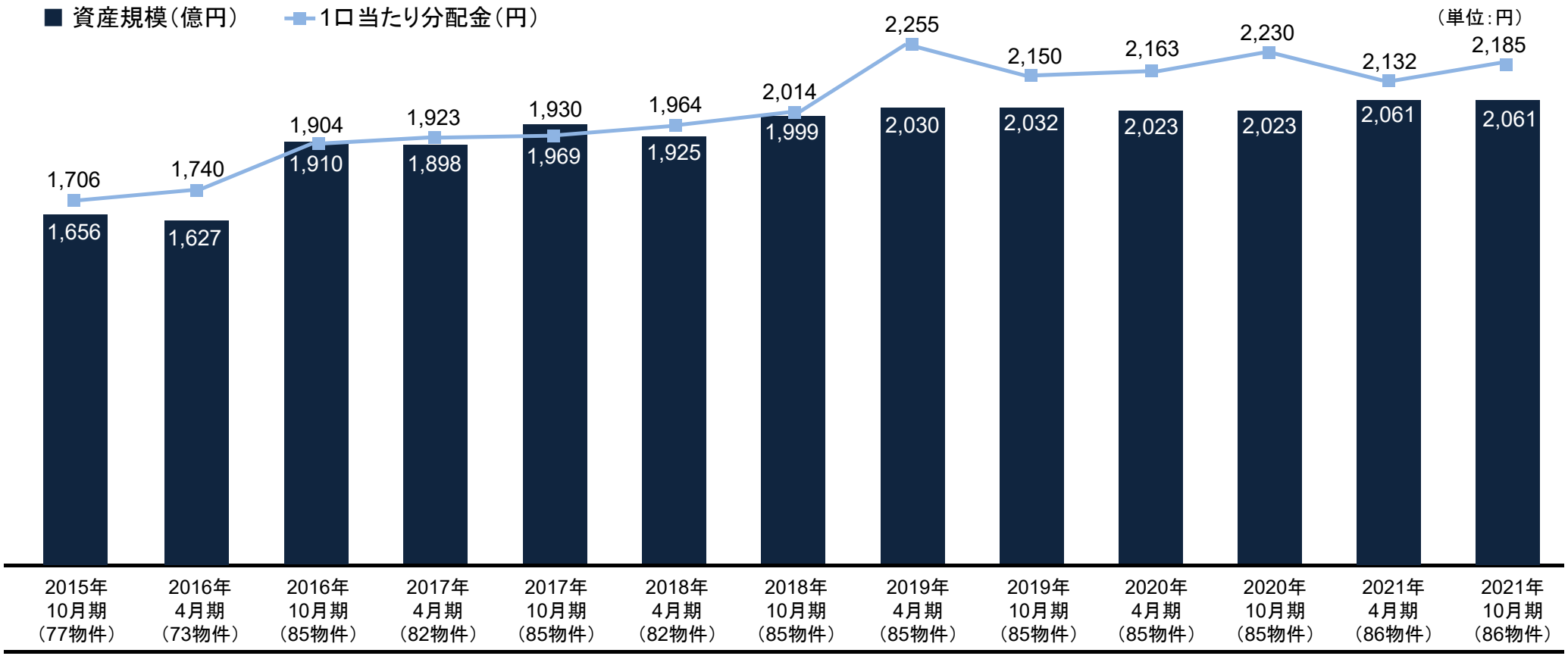
■ 賃貸面積上位テナント10社

順位	入居物件	テナント名	賃貸面積（m^2）	面積割合
1	いちご秋葉原ノースビル	A社（製造業）	6,250	2.5%
2	いちご笹塚ビル	B社（情報通信業）	3,827	1.5%
3	いちご池袋イーストビル	C社（サービス業）	2,427	1.0%
4	いちご広尾ビル	D社（卸売・小売業）	2,417	1.0%
5	いちご神宮前ビル	E社（情報通信業）	2,146	0.9%
6	いちご富山駅西ビル/いちご高松ビル	F社（製造業）	1,846	0.7%
7	いちご蒲田ビル	G社（卸売・小売業）	1,820	0.7%
8	いちご仙台イーストビル	H社（卸売・小売業）	1,724	0.7%
9	いちご池之端ビル	日本年金機構	1,580	0.6%
10	いちご池尻ビル	I社（飲食業）	1,577	0.6%
		上位10社合計	25,620	10.3%

一期一会 ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

「いちごオフィス」とは ②: 資産規模・分配金の成長推移



主な取り組み

2015年10月期	2016年4月期	2016年10月期	2017年4月期	2017年10月期	2018年4月期	2018年10月期	2019年4月期	2019年10月期	2020年4月期	2020年10月期	2021年4月期	2021年10月期
分配金成長型PO		分配金成長型PO	戦略的な資産入替	投資法人債の発行	戦略的な資産入替	格付JCR「A」	投資法人債の発行	投資法人債の発行	投資法人債の発行		自己投資口の取得	投資法人債の発行
特化型リートへの転換					投資法人債の発行		戦略的な資産入替	戦略的な資産入替			戦略的な資産入替	
格付取得JCR「A-」												
全借入金無担保化												

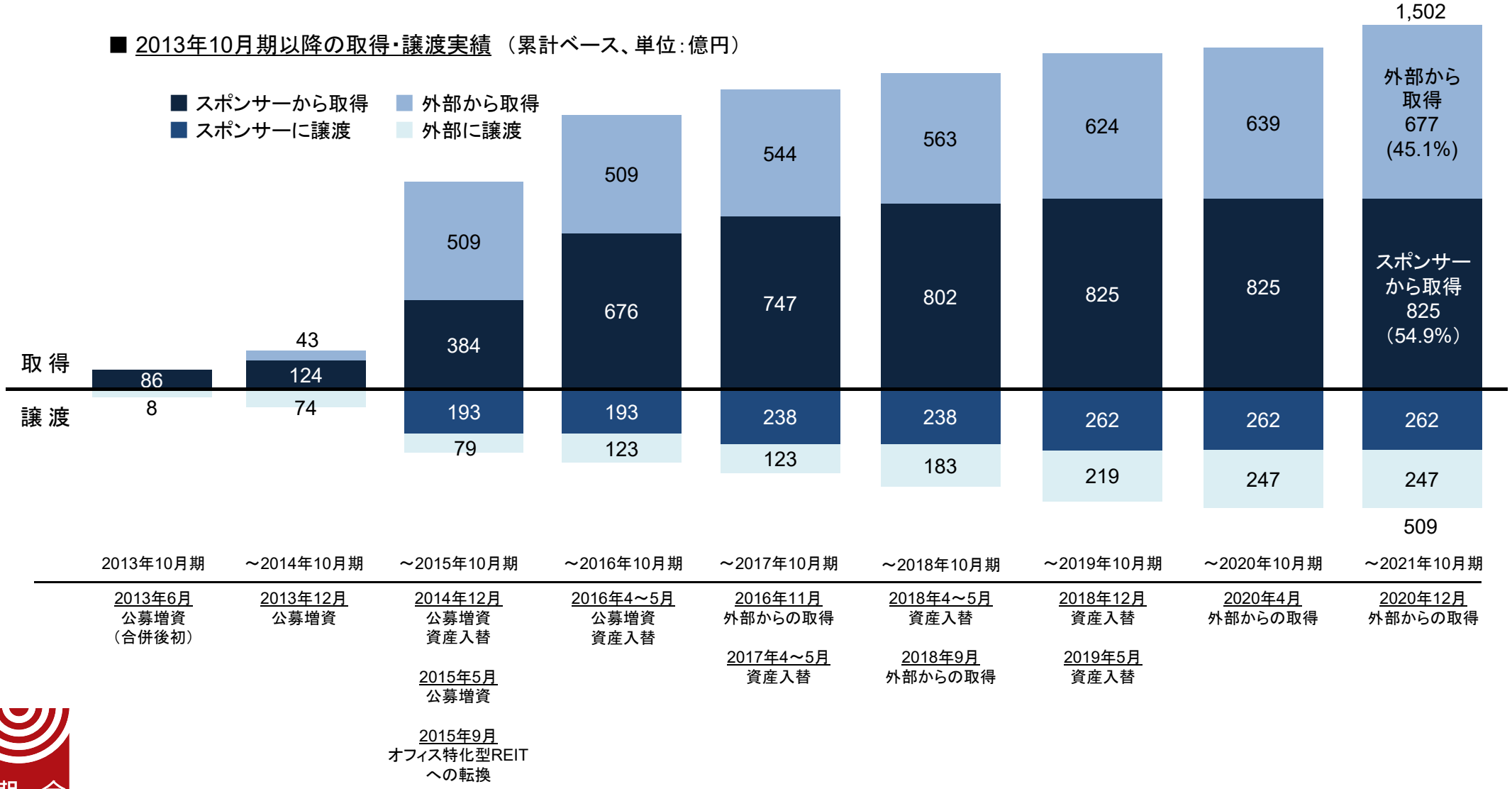
※ オフィス特化型リートに転換した2015年10月期より掲載

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

「いちごオフィス」とは ③: 外部成長の実績

- 2013年10月期以降の資産取得累計額は1,502億円
- うち、825億円(54.9%)についてはスポンサーサポートを活用

■ 2013年10月期以降の取得・譲渡実績 (累計ベース、単位:億円)



© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

いちごオフィスとは ④：心築を通じたNOIの向上と譲渡益の獲得

■ 2017年以降の資産入替 （商業施設等の譲渡と中規模オフィスの取得）

	2017年4月期～2021年10月期
譲渡	11物件 譲渡価格 193億円 （譲渡益 31億円）
取得	11物件 取得価格 281億円

【主な取得物件】

いちご立川ビル

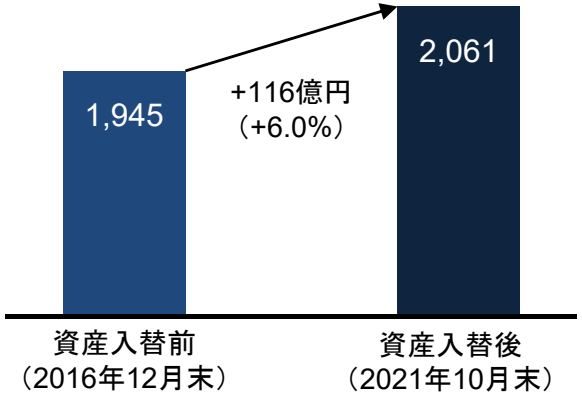
いちご乃木坂ビル

ウィン五反田ビル

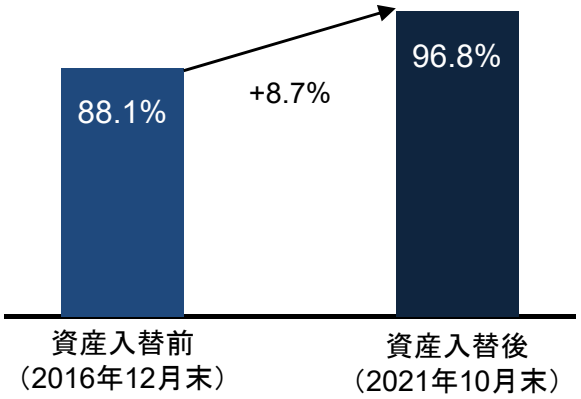
いちご博多イーストビル

資産入替の効果

資産規模（単位：億円）



オフィス比率



NOI増加※

4億円 / 年

※ 運用会社が算出した各取得資産の想定NOI（年ベース）の合計から、各資産の譲渡を行った期の前期実績を年換算したNOIの合計を差し引いた数値

譲渡損益

+31億円

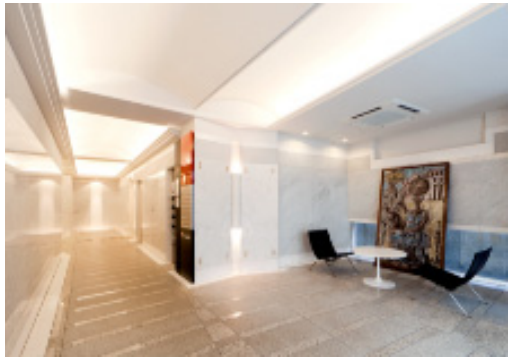
【参考】商業施設ポートフォリオ	物件数（2021年10月末）	4物件	鑑定価格合計（2021年10月末）	66億円	含み損益（2021年10月末）	2.9億円（+4.7%）

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

「いちごオフィス」とは ⑤: いちごブランディング

ハードとソフト両面からのブランディングにより、テナント満足度を向上、
高稼働率の維持と適正な賃料水準を実現

- ✓ 共用部分のリニューアル等を通じて、「いちごオフィス」独自のおもてなしを演出
- ✓ 外壁サイン、エントランスマット、テナント総合案内の設置



一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

「いちごオフィス」とは ⑥: レイアウトオフィス / ラウンジ

快適性の高いオフィス空間の提供を通じた独自の差別化戦略

■ <u>いちごレイアウトオフィス</u> 【例:いちご神保町ビル(東京都千代田区)】

- デザイン性の高い、フレキシブルなオフィス空間の提供による賃料収入アップ
- 増員やレイアウト変更に対応可能な可動式什器の採用により、ベンチャー企業の成長を支援

全体レイアウト

レイアウト変更に対応した
可動式什器

窓面を活用した
ワーキングスペース

リラックスできる
ワーキングスペース

社員間の
コミュニケーションエリア

■ <u>いちごラウンジ</u> 【例:いちご東池袋ビル(東京都豊島区)】

- 空室フロアを分割し、複数の賃貸区画と当該フロア入居テナント専用の「いちごラウンジ」を設置
- 快適性の高い共用部空間の提供により、投資効率に見合う賃料収入アップ

「いちごラウンジ」フロア　レセプション

「いちごラウンジ」室内

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

Appendix：Jリーグ投資主優待、スポンサー、その他

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

「いちごJリーグ株主・投資主優待」制度

- 2つの日本初となる優待制度
  - ① 株主・投資主の合同優待（4発行体の総対象人数 約65,000名）
  - ② Jリーグの全クラブと全試合が対象

- いちごは、株主・投資主様と一緒にJリーグ全クラブを応援し、地域創生への貢献を目指します

その他いちごJリーグ株主・投資主優待

■ キッズ向け優待イベント
- ・エスコートキッズ
- ・ハイタッチキッズ
- ・その他プログラム

■ Jリーググッズプレゼント
- ・選手サイン入りユニフォーム
- ・いちご×Jリーグオリジナルタオル

■ オンライントークショー
「Jリーグオンラインサロン」ご招待

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

スポンサー　サステナブルインフラの「いちご」

- Jリート、インフラ投資法人の運用等のアセットマネジメント、心築、クリーンエネルギー等の事業を展開
- 不動産・建築技術を活かし、現存不動産に新しい価値を創造する「心築」事業が強み
- 太陽光および風力発電、環境負荷軽減やスポーツ支援（ウエイトリフティング、ライフル射撃、陸上、Jリーグ）等も積極的に推進

いちご株式会社　（東証一部：2337）

一期一会の「いちご」

一期一会 ICHIGO

三宅宏実
（ウエイトリフティング）

商号の「いちご」は、千利休が説いた茶人の心構えである「一期一会」に由来しております。私たちは、一期一会のもつ「人との出会いを大切に」という精神を理念とし、各ステークホルダーの方々と強固な信頼関係を築くことを目指しております。

J.LEAGUE いちご TOP PARTNER

©J.LEAGUE

アセットマネジメント	いちご投資顧問株式会社	いちごオフィス（8975） いちごホテル（3463） いちごグリーン（9282）
心築	いちご地所株式会社	株式会社宮交シティ
	いちごオーナーズ株式会社	株式会社セントロ
	いちご土地心築株式会社	ストレージプラス株式会社
	いちご不動産サービス福岡株式会社	いちごアニメーション株式会社
	いちごマルシェ株式会社	博多ホテルズ株式会社
クリーンエネルギー	いちごECOエナジー株式会社	

一期一会 ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

スポンサー / 資産運用会社 / リートの関係

スポンサー	いちご株式会社（東証一部、2337）

出資比率 100%

スポンサーサポート

運用ノウハウの提供
（心築機能）

財務サポート
（ブリッジ機能）

資産運用会社	いちご投資顧問株式会社

資産運用受託

上場投資法人	いちごオフィス（8975）	●中規模オフィスに特化 ●投資対象地域：東京都心を中心に、その他首都圏および全国の政令指定都市、県庁所在地などの主要都市 ●資産規模：86物件、2,061億円（2021年11月末日現在）	
	いちごホテル（3463）	●ホテル用不動産に特化（当面は宿泊主体・特化型ホテルに投資） ●2015年11月上場 ●資産規模：23ホテル、519億円（2021年11月末日現在）	
	いちごグリーン（9282）	●太陽光発電所を中心に、再生可能エネルギー発電設備に特化 ●2016年12月上場 ●資産規模：15発電所、114億円（2021年11月末日現在）	

※ 心築（しんちく）とは、いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100 年不動産」の実現を目指しております。

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

スポンサーサポートを活用した持続的な成長モデル

スポンサーサポートを活用し、資産入替等を通じた持続的成長を追求

いちごオフィス
（8975）

一期一会
ICHIGO

スポンサーの「心築」機能を活用し、
現存物件の価値向上、修繕等を
通じた循環モデルの構築を目指す

取得

売却

取得

不動産

売却

いちご
（東証一部 2337）

一期一会
ICHIGO

心 築（しんちく）

ブリッジ機能

取得 / 売却

外　部

物件取得における優位性

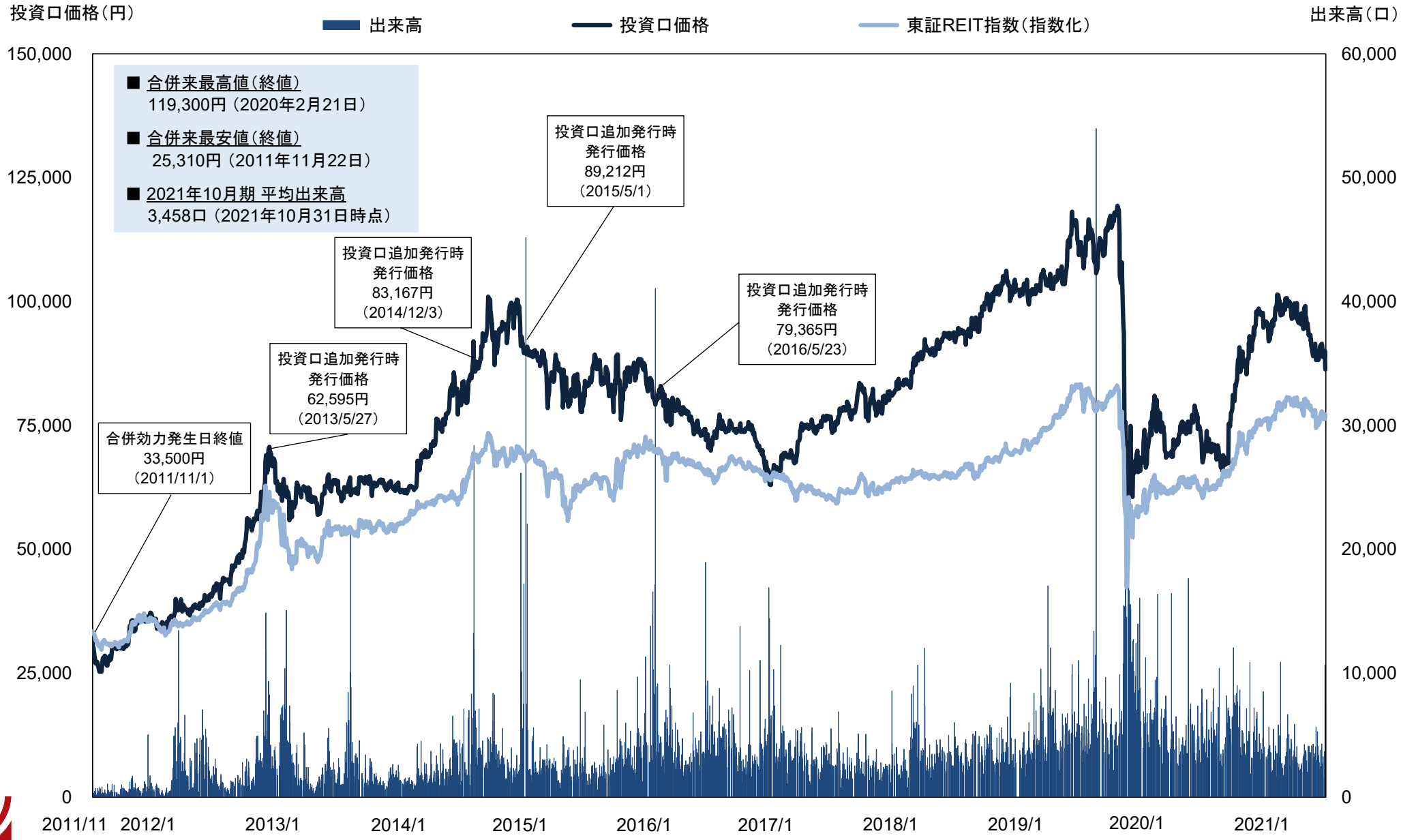
- 多種多様な物件情報が取得可能（いちごオフィス独自のルート + スポンサーのソーシングルート）
- 強力なスポンサーサポートを活用することにより、あらゆる投資機会に参加可能
- マーケット環境に左右されない「心築」機能を背景に、優良な中規模オフィスの「安定供給」

※ 心築（しんちく）とは、いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100 年不動産」の実現を目指しております。

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

投資口価格の推移（2011年11月1日～2021年10月31日）



※ 東証REIT指数については2011年11月1日の本投資法人投資口価格を基準として指数化

（出所）Bloomberg

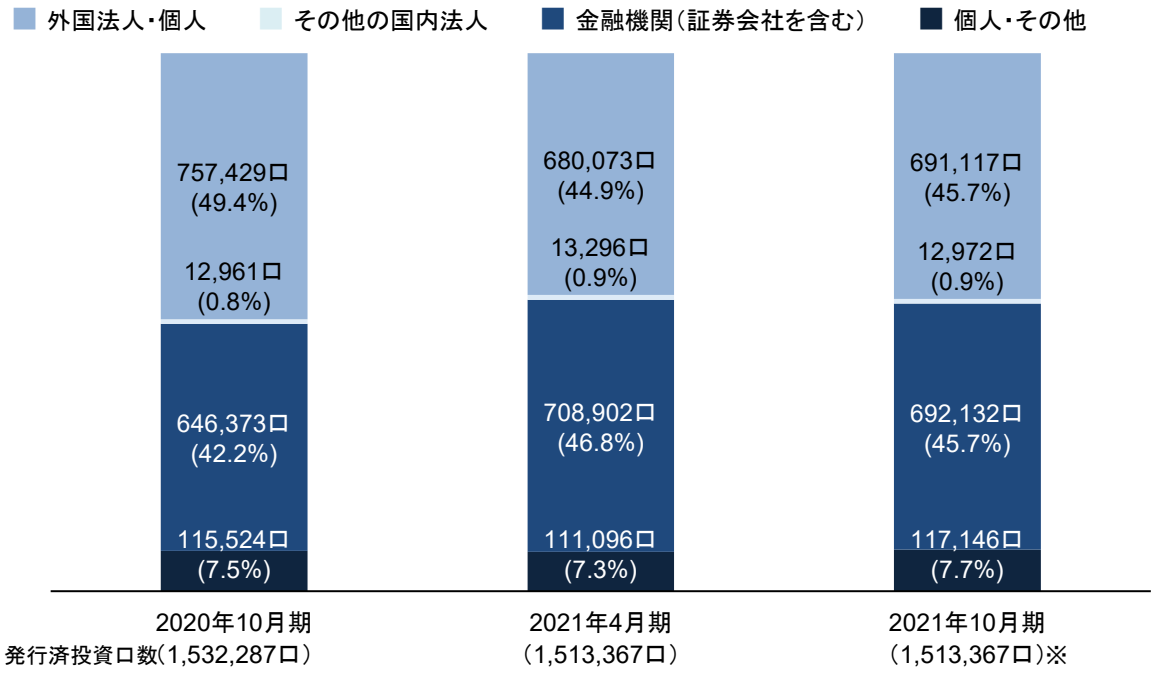
© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

投資主の状況（2021年10月31日時点）

■ 主要投資主

	氏名または名称	所有投資口数	比率
1	いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	331,190	21.9%
2	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	237,126	15.7%
3	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	186,454	12.3%
4	株式会社日本カストディ銀行（証券投資信託口）	73,643	4.9%
5	NOMURA BANK (LUXEMBOURG) S.A.	57,025	3.8%
6	野村信託銀行株式会社（投信口）	53,471	3.5%
7	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	34,379	2.3%
8	STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	22,061	1.5%
9	SMBC日興証券株式会社	18,748	1.2%
10	BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG / JASDEC / SECURITES - AIFM	15,271	1.0%
	合計	**1,029,368**	**68.0%**

■ 所有者別投資口数



※ 2021年4月期に、18,920口の自己投資口の取得および消却を実施

■ 所有者別投資主数

所有者区分	2020年10月末	2021年4月末	2021年10月末	
	投資主数	投資主数	投資主数	比率
個人・その他	13,478	13,442	13,628	96.6%
金融機関（証券会社を含む）	58	57	60	0.4%
都市銀行・信託銀行	6	7	8	0.1%
地方銀行	10	7	8	0.1%
その他（証券会社を含む）	42	43	44	0.3%
その他の国内法人	175	181	178	1.3%
外国法人・個人	236	231	238	1.7%
合計	13,947	13,911	14,104	100.0%

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

投資法人概要

2021年10月31日時点

■ 投資法人

名称	いちごオフィスリート投資法人
証券コード	8975
所在地	東京都千代田区内幸町1-1-1
執行役員	髙塚　義弘
保有物件数	86物件
ポートフォリオ規模	2,061億円（取得価格ベース）
決算期	4月期（11月1日～4月30日）および10月期（5月1日～10月31日）

■ 資産運用会社

会社名	いちご投資顧問株式会社
代表取締役社長執行役員	岩井　裕志
登録・加入協会	金融商品取引業 関東財務局長（金商）第318号 （投資運用業、投資助言・代理業、第二種金融商品取引業） 一般社団法人投資信託協会会員

一期一会
ICHIGO

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。本投資法人の投資証券のご購入に当たっては、各証券会社にお問い合わせください。

- 本資料の内容については、将来の予測に関する記述が含まれていますが、こうした記述は、将来の本投資法人の業績、経営成績、財政状態等を保証するものではありません。また、本資料の実際の業績は、さまざまな要素により、本説明会資料における見通しとは大きく異なる可能性があります。
よって、これら見通しのみに全面的に依拠することはお控えいただくようお願いします。

- 本資料は弊社が信頼するに足りると思われる各種情報に基づいて作成しておりますが、弊社はその正確性および完全性を保証するものではありません。

- 予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承下さい。

- なお、弊社の事前の承諾なしに、本資料に掲載されている内容の複製、転用等を行うことを禁止いたします。

一期一会
ICHIGO

Make More Sustainable
サステナブルインフラの「いちご」

【お問合せ】
いちご投資顧問株式会社
いちごオフィスリートIRデスク
TEL：03-3502-4891
IR_Office@ichigo.gr.jp
www.ichigo-office.co.jp

いちご
ESG

© Ichigo Investment Advisors Co., Ltd. Ichigo Office REIT Investment Corporation All rights reserved.